_	平成	30	牛皮	事務:	事業マネンメ	ントン	ノ <b>ー</b> ト	`		作风	H ¥	- 成 3	0 年 4	月	19 ⊟
事	<b>፮務事業名</b>		環	境審議会運営	事業		孫事業 性格	毎	年繰返	事業	事業	年度 期間	平成 平成	16	年度から 年度まで
所. 部	属 信	主民名	生活課	生	活環境係	課:	長名	区分	杉山ゆた	Nり 項		者名 番号	山﨑 予算上		内線 ( 118 ) 業名
<i>*</i> ** •	基本目標	快	適で安全	安心な暮らしを	<u></u> 支えるまちづくり	~ #		<u>ロン</u> -般	4	1	3	環境署	<del></del>	_	<del>*</del> 1
総合計画					整備と環境の保全	予算 科目		rix.	+ -			-X-70 E	шжден	于不	
体系	施策名	_		とクリーンエネノ		140			+						
:+ 4				むる環境基本条例											
					911										
	把握の部(Do 務事業の目的			にいること											
	段(事業の概要		<u>**                                   </u>						5.活動抖	≦標(手	-段や	活動内	容を表す指	(標)	
環境	基本法に基づ	き、ク			例で審議会を設置				,		名			11111	単 位
					審議するとともに、	必要	=		① 環	境審調	養会開	催数			回
応じ	て町長に対し、	助言	や提言を	することができる	<b>5</b> 。		l r	→┢	2						
							-	7	3						
								L	Ü						
									6 対象排	台煙(☆	t象の	大きさる	を表す指標	)	
2 対	象(何を対象):	こして	いるか~	人、公共施設、E	自然資源など)			Г	0.71371	1 1 x ( Y	名		- X 7 101x	,	単位
					作成、審議会を開	催し、	⊞т І	,  -	① 環	<b>倍</b> 宋章	養会委				人
の環	境施策を推進	してに	いる。		11 /	IEO(	~   <sub> </sub>	Ⅎ	2	光田田	成五女	只从			
								7	3						
								L	<b>3</b>						
o 프	一回/ニの声響/		<b>イ 54 色 t</b>	じのトシニ ナ	1.14.)				っぱ田州	2 +西 / 축	- M (A)	安代庇	스 丸 主 ナヤ	⇒+亜 /	
	、凶(この事業に を保全し、町瓦			どのようにした	(ינגיי)			Г	7.风采打	日信、后			合を表す打	日保力	<b>₩</b> /±
垛况	で休主し、町り	ていた	3.畝川工1〜	こうなける。				┙┝	<b>√</b> τ==	ᅶᇠᆕᆖ	名				単位
							L	→		児番詞	養会開	惟剱			回
									2						
	- T ( 1	7. 6.	L						3						
	果(どんな結果				₹₩₩.	<del></del>			0 I / <del>L</del> =	Ŀ <b></b> 1⊦.	L# / #+	<b>田 の</b> 注	+++	L-11-12	= \
	維持と自然環				計画)」を推進し、勢	夫しい	京	Г	8.上江方	人 果 指		•	成度を表す	指標	
産ル・ワン		-56.05	M-1-230	·				<b>→</b>  -	<b>(1)</b>	- 4 -	名				単位
							-	<b>-/</b>		の目然	「塚境に	-満足し	ている町民	の割っ	合 %
									2						
								L	3						
◇総	事業費·指標等	等の抄	<u> </u>		及び各指標の変更			有 (	(年度から	<u>s)</u>	00.7	<u>√</u> #		- "	04/5
	内 訳		単位	28年度 (実績)	29年度 (実績) (	30年 予算·	·及 目標)	Λ	31年度 (目標)	- 1	32年 (目	<b>及</b> 票)	\ 33年度 (目標	)	34年度 (目標)
	国·道支		円	(2 S 12 S )	(23.124)	2 21	H 1747	$\prod$	\ <b>—</b> 1/1/		<u> </u>	,,,	1		\
事 第	■ 地 方 ● その他(使)		等)円					+			<b>-</b>		+		
投  霍	引 一般!	<b>才源</b>	円	45,268	52,460	!	97,000				1		1		_
入	事業費計		円	45,268	52,460		97,000			0					
量人				0.0041	0.0041		2		1		+		_		
費	人件費計	-(B)	円	33,782	31,896	_									
	トータルコスト(	_		79,050 2	84,356 3		97,000 3		-	0	+				
	活動指標	<u>1</u>		2	3		<u> </u>		-+						
		<u>2</u> 3													
	対象指標	1	人	14	14		14		+			1			$\longrightarrow$
L	<b>♪1 3♪1日</b> 1示	<u>2</u> 3											\ 		
	<b>计用长</b> 押	1		2	3		3		1						
	成果指標	<u>1</u> 2 3						1		+		$\dashv$		+	<del></del>
		$\bigcirc$	%	80.9	83.5		80.0			$\top$					
L	L位成果指標	<u>2</u> 3								-\ -				_\	
◇車	 務事業の環境							1		V		<b>\</b>		V	
		ساا عده.													

審議している。

2.事務事業を取り巻く状況と今後の予測(どう変わったか、どうなるか) 平成16年3月に制定されたクリーンめむろ環境基本条例に 基づき、環境審議会を設置。町の環境施策に関する事項を 重要である。

	事務事業名	環境智	審議会運営事業	所属部門	住民生活課	生活環境係
					との改善・改革の概要に明記 	
1.5	町民等からの意見	•要望	┃□意見がある【具体個	列↓】	<u> </u>	対策できる意見がない
	の事務事業に対して )ホットボイスなどの広					
ま	た、議会や関係者か	らの意				
見	・要望が寄せられてし	いるか			※反映させた目体安け	シート下段の改善・改革の概要に明記
鄠	価の部(See) → 2	0年度宝績から	ユ <b>た</b> 評価		一 次及吠るせた共体系は	シートト段の改善・改革の概要に明記
<u>at</u>	1.町の関与の必要		<u> </u>	<u> </u>		はない【理由↓】
	» = 0 = 25 = 5	***		_	をしており、公共性が高い。	
	なぜ、この事務事だ投入して、町が行					
的亚	ならないのか	12.6177016				
的妥当性評	り対象に音図のは	十. 約小	□ 松土 炉ルズキス【	小大学小学学	7。】	ウル
性	2.対象と意図の拡 余地	人 相小	│		セへ】	部小できない 【理由↓】
価			JAN 17 1 CACON SHOTE EI ING.	2 (0) / (1)	11-114 0-11-148 0 0-7-2070	
	対象・意図を広げ:  めたりすることはで					
	3.成果の向上余地 	<u>t</u>	┃☑ 向上できる【→改革	『改善案へ】	□向上で	きない【理由↓】
	  事務事業の成果排	旨標をさらに				
有	伸ばすことができ					
効性						
評	4.廃止・休止・類似	以事業との			【理由↓】  □影響が	ない【→改革改善案へ】
価	統廃合余地		条例で定められた審議会	会であり、廃止	・休止はできない。	
	事務事業を廃止・					
	した場合、支障が	あるか				
**	5.事業費(トータル	/コスト)の	□削減できる【→改革			きない【理由↓】
効率	削減余地		事業費は委員の報酬及	ひ質用弁償で	あり、削減できない。	
性	成果を下げずに事	業費・業務				
āТ	時間を縮減する手 ないか	段・方策は				
公	6.受益と負担の適	i正化余地	☑ 受益・負担が適正で  受益が限定されたり、費	_		負担が適正でない【→改革改善案へ】
公平性	提供すべき対象へ	、提供できて	文価が限足されたり、負	用貝担で水の	バニッタ <del>の事業 ではない。</del>	
性評	いるか、食用貝担	が適切にな				
価	っているか					
ᅭ	<u> </u> 		   	対 田 太 巫 (ナナ		
	改革・改善案の概要	要(現状で想定)	される課題や解決策があ			改革・改善実施の方向性
	広く環境に対する	意見等を募る組	l織づくりを行う。			現状維持のお茶・お茶による期待は思
30						2.改革・改善による期待成果 コスト
年度						削減 維持 増加
の						』向上
取 組						成維持 〇
						[二]低下
31	広く環境に対する	意見等を募る組	l織づくりを行う。			
年度以降の						
降の						
取						
組	 町民等の意見・要望	切に対する 栓針	·  ・  ・  ・  ・  ・  ・  ・  ・  ・  ・  ・  ・  ・			
	□□以可以心兀□女□	土 「〜 ^」 プ (イ) (大言)	<b>₩</b>			

平成 30 年度

### 事務事業マネジメントシート (簡易シート) 作成日平成 30 年 4 月 18 日

					11-3		- •								
事	務署	事業名	庁内環	境管理	事務		事を	務事業 )性格	毎年繰返	事業	開始年度 事業期間	平成	11	年	度から 度まで
所。部	属 門	住月	民生活課	4	上活環境	係	Ī	課長名	杉山ゆっ	かり	担当者名	山﨑	清		为線 118 )
総合	, 2	基本目標	快適で安全安心な	暮らしを	支えるます	ちづくり		環境	基本法		•	•		•	
計画	Ī	政策名	自然と調和した生活	5環境の割	整備と環境	気の保全	根抄法令	処 숙							
体系		施策名	景観の保全とクリ	ーンエネ	<b>トルギー</b> (	の推進	Д٦	ויו							
		シートを した理由	✓ 予算を伴わる 計上予算が		繰出金のる	みの事業			政策体系に 法定受託事		かない事業				
		の概要〕	- <u></u>	= 体口标	<b>ゕナ ┼目 /</b> よ	~# <b>*</b>		51. \ Z / T	ᄪᄷᅗᆠᅺ	- \ T==4	きむ木 の中	= + <del>/-</del>			
塓項	見	何の仏派	こ向け、独自のヨ	<b>東</b> 項日程	票を掲け	て推進	して	_ <b>L \                                  </b>	<sup>東境基本法</sup>	5) 塓 1	克監査の美	<b>ミ他</b> 。			
[改	革·	改善案の	既要〕			改革·i	改善	<b>手実施</b>	の方向性		廃止				
廃』	Ł				_							-			
		内	訳		28年度 (実績)				29年原 (実績			30年 (予算			
		国∙∶	道支出金	円											
	4	±	也方債	円											
業	¥.	その他	(使用料等)	円											
事業費 一人	ŧ	_	般財源	円											
入		事業	<b>美費計(A)</b>	円				0			0				0
		正職」	員従事人数	人				2			2				
件 費	ŧ	人工	数(業務量)	年間			0	0.0029			0.0029				
	ŧ	人件	‡費計(B)	円			2	23,895			22,561		_	_	
		トータルコ	Iスト(A)+(B)	円			2	23,895			22,561	,			0

	平成	30 4	-	争 符	事業 マインメ	シアン	/—r			作以	, H ¥	·	0 年 4	月	20 日
Ţ	事務事業名	Ź	フリーン	めむろ大作戦	推進事業		事業 生格	毎年	繰返	事業	事業	年度 期間	平成 平成	13	年度から 年度まで
所剖	f属 B門	住民生活	舌課	生	活環境係	課士	長名 会計		山ゆ <i>た</i> 款	り	担当   内線   目	者名 番号	山﨑 予算」		内線 <u>(118)</u> [業名
	▲ 基本目標	快滴	で安全	安心な暮らしを	支えるまちづくり	- A		<u>巴刀</u> 般	4	1		クリー		_	` <u>~~□</u> 战推進事業
総合計画	<b>-</b>				を作るなりのです。 整備と環境の保全	予算		אניו	_	'	+	,	2 474 37	VICT2	加速手术
体系	7					14 1									
				とクリーンエネル	レキーの推進										
	令根拠 クリー														
	犬把握の部(Do		生やって	ていること											
	事務事業の目的 手段(事業の概						_	5	:千番社	≤±≖∕⊐	5 色み	千	容を表す打	5年)	
			キみよし	/生活環境を堆	進する意識を持っ	ってもら	ء ا	<u> 5.</u>	/白 乳 打	日信	<del>F段で</del> 名		谷で衣りが	<b>日</b> 1示)	単位
					保全活動を支援		<b>´</b>		) <del> </del>	**		ተጣ			
	2.00					, •	1_	<b>\</b>		業実別	也致				□
								7 I	2						
								(	3						
								6.	対象指	≦標(対	対象の	大きさる	を表す指標	₹)	
2.\$	対象(何を対象	にしている	るか~.	人、公共施設、国	自然資源など)						名	称			単 位
町	「民								1) 町	内のノ	し口				人
								<b>)</b>	2						
								,	3)						
									_						
2 끝	き図(この事業)	ニトって	対象な	どのようにした	1141)			7	成里均	≨≠(€	<b>音図の</b> 3	幸成度	合を表す打	:	
	   民の環境配慮				( ·/J·/				八木1	11水 \ 心	<u>s.凶(),</u> 名		口 ( 1 ( ) )	日1示/	単位
					大切にする心を育	成する	, I_	<b>\</b>	т==	+ <del>立</del> ★ト →			*L		
	(2000)	,,,				.,,,,	ٽ ا <mark>لــ</mark>	7 L		児教育	手手来	参加者	剱		人
									2						
								(;	3						
	吉果(どんな結														
					は計画)」を推進し	、美しい	`	8.	上位原	<b></b> 大果指	標(結	•	成度を表す	す指標	
京1	視の維持と自然	、味児のた	木王に	方のの。			1_	<u>ا</u> لا			名	称			単位
							▕┖	<mark>/</mark> [ (	1) 町	の自然	、環境に	満足し	ている町目	民の割	合 %
								′ (	2						
								(	3)						
<b>◇</b> £	総事業費·指標	等の推移	3	→ 事務事業	及び各指標の変	 更	 	(年	度から	)		<b>▽</b> 第	Ħ.		
	内 訳	·3 · • 3 pc 13	単位	28年度	29年度	30年	度	3	年度	<u> </u>	32年	度	33年月	支	34年度
<u> </u>	国道支	<u>- Ш.А.</u>		(実績)	(実績)	(予算・	目標)	1	目標)	$\dashv$	(目标	票)	【 〔目標	!)	(目標)
;	事	(四金 <u></u> . 債	田田					+		++	\		+		1
	業 その他(使	用料等)	円					1							
投	費 一 般!	財源	円田	323,914	305,243		12,000	$\rightarrow$		0	1				
入量	事業費語 工職員従		円 人	323,914 2	305,243	3	12,000	+		0	1				
ŀ	件 人工数()	業務量)	年間	0.0032	0.0032	_									
	費 人件費	†(B)	円	26,367	24,895		10.000		\						
Н	トータルコスト		円回	350,281 2	330,138	3	12,000		+	0	+				
	活動指標	1 2 3		2					1						1
		3		10.000	10.000	,	0.000		$\perp$		1		/		
	対象指標	1	人	18,809	18,660	1	8,660		$\dashv$	-		\		$\vdash$	<del>                                     </del>
	小。沙山山东	<u>2</u> 3							-+			$\top$		$\mid \cdot \mid$	<del>                                     </del>
		Ĭ	人	46	60		60		1						
	成果指標	① ② ③								ackslash		-		$\dashv$	<del></del>
$\vdash$		(1)	%	80.9	83.5		80.0			+		-+		$\dashv$	+
	上位成果指標	1 2 3		55.5	30.0					$\mathbf{A}$		\			
										1	_	1		1	
	事務事業の環境	音変化.													

平成16年3月に制定されたクリーンめむろ環境基本条例 及び平成23年3月策定のクリーンめむろ環境基本計画に基 づく。

2.事務事業を取り巻く状況と今後の予測(どう変わったか、どうなるか) 地球温暖化やごみ問題など個々の生活スタイルの改善等の取り組みや環境 教育の重要性が高まっている。町、事業者、町民が共通認識のもと、将来の環

境保全に向けた取り組みが重要である。

	事務事業名 クリーン	めむろ大作戦推進事業	所属部門	住民生活課	生活環境係
	町民等からの意見・要望→町				
1.1	町民等からの意見・要望	│□意見がある【具体	1列 ↓ 】		√」特定できる意見がない 
のま	の事務事業に対して、町民から のホットボイスなどの広聴制度、 た、議会や関係者からの意 ・要望が寄せられているか				
				※反映させた具体案は	シート下段の改善・改革の概要に明記
評	価の部(See) → 29年度実績が				
	1.町の関与の必要性	✓ 必要性はある【理 クリーンめむろ環境基準	· · · <del>-</del>		はない【理由↓】
目的妥为	ならないのか	フリーンの心の境境を	大町 画に委 ング	<b>ଟ</b> ଠ ୧୬୪ <b>ର</b>	
(当性評価	i	□ 拡大・縮小できる クリーンめむろ環境基本			は小できない【理由↓】
	対象・意図を広げたり、逆に狭  めたりすることはできないか 		# 1. * # . <b></b>		
	3.成果の向上余地	□ 向上できる【→改	単改善案へ】	□□同上で	きない【理由↓】
有効性					
評価	4.廃止・休止・類似事業との			【理由↓】 □影響が 推進が必要なため廃止・休止	
	事務事業を廃止・休止・統廃台 した場合、支障があるか	ì			
効率	5.事業費(トータルコスト)の 削減余地	□ 削減できる【→改 町民との共同事業が基		☑ 削減で ら、事業費・事務時間の縮減	きない【理由↓】 はできない。
性評	成果を下げずに事業費・業務 時間を縮減する手段・方策は ないか				
公平		☑ 受益・負担が適正で 受益が限定されたり、	_		担が適正でない【→改革改善案へ】
性評価	提供すべき対象へ提供できているか、費用負担が適切にな				
	- (革・改善の部(Plan) → 上記の				
1.	.改革・改善案の概要(現状で想 ▼・クリーンめむろ環境基本計画				改革・改善実施の方向性 現状維持
30 年度 の	し、環境セミナーや施設見学会・クリーンめむろ環境基本計画	🗧 等を実施し、環境保全活動			2.改革・改善による期待成果 コスト 削減 維持 増加
取組					成 維持 O 低下
31 年 度		こ基づき、芽室町生活環境	推進会と連携し	、環境活動を高めていく。	
以降の					
取組					
*	町民等の意見・要望に対する植	討結果			

平成 30 年度

# 事務事業マネジメントシート (簡易シート) 作成日平成 30 年 4 月 19 日

事	務事業名	帯広地方食品衛生	協会芽	室支部運営事業		事業 生格	毎年繰返事業	開始年度 事業期間	昭和	34	年度から 年度まで
所。部	属門	住民生活課	4	生活環境係	課	長名	杉山ゆかり	担当者名	山﨑	清	内線 ( 118 )
総合	基本目標	票 快適で安全安心な	な暮らしを	支えるまちづくり	400 lbn	食品	衛生法	•			
計画	政策名	安全安心に暮	らせる生	活環境づくり	根拠 法令	:					
体系	施策名	消費者の安全	安心の研	<b>雀保</b>	/A						
	易シートを 択した理由			繰出金のみの事業			政策体系に結びつ 法定受託事務	かない事業			
		•									
帯点る。		衛生協会芽室支音 <b>新生に努め、消費<sup>5</sup></b>									
	革・改善案	の概要〕 指した組織運営とる	<del></del>				の方向性	現状維持		<i>t</i> i	- TH レ ア
-ъμ	J 古 寺で1] V	<b>ゝ支援していく必要</b>	· N'OO								
		内 訳	単位	28年原 (実績			29年原 (実績			30年原 (予算	
		国∙道支出金	円								
事業費 一人	<b>=</b>	地方債	円								
業	その	)他(使用料等)	円								
投 <sup>鷽</sup>	Ī	一般財源	円								
ᇫ	특	事業費計(A)	<u>円</u> 人			0		0			0
l   '	1			2		2					
件 <b>建</b>		.工数(業務量)	年間			0232		0.0232		_	
費	·	人件費計(B)	円			,158		180,486		_	
	トータノ	レコスト(A)+(B)	田田		191	.158		180.486			0

		干风	30 #	-	<b>一                                    </b>	争未ヾイング					IF /X			50 年 4	Н	19	
	事務	事業名		狂	犬病予防対策	事業		事業 生格	毎:	<b>丰繰返</b>	- <u>-</u> -	事業	年度 期間	昭和 平成	25		年度から 年度まで
	所属 部門		住民生活	舌課	生	活環境係	課	長名 Г <u>⇔</u> 計	区分	が   小かれ	り		者名 番号	山﨑 予算上			月線 ( 118 <u>)</u>
40	_	基本目標	町民	が主役	となった自治に	基づくまちづくり	<b>-</b>		<u>ピカ</u> ·般	<i>π</i> ∧ 4	1	3	狂犬乳	<del></del>			
総計		政策名				サービスの推進	予算 科目		73~			+ -	12747	11 1 1017.17	7.70	•	
体		施策名			行政サービスの		1771										
:#	- 今 坦					ンコェルミ 、掃とう条例、芽室®	<u> </u>	子院に	関する	(毛粉华	冬個						
_		姓   姓人     屋の部(Do				、所とり未例、牙主	山红入州	ר ו לען ינ	·[天] 9 で	) 士 奴 作	木例						
		事業の目的		エヤラ	رراهدد												
1.	手段(	事業の概	:要)						_ 5	.活動指	≦標(∃	手段や:	活動内	容を表す打	旨標)		
1	畜犬(	の登録、死	亡等の履	出受任	寸②狂犬病予防	注射票の交付③	集合注	_				名	称				単 位
				を録とを	E犬病予防注射	の啓発⑤畜犬の	適正な飽	问	, [	① 畜	犬登釒	录					件
Ħ	日垤り	の指導、啓	光						⇒ 🗔	2 狂	犬病 う	予防注:	射実施	頭数			頭
町	民の記	安全を保持	持するため	、専属	の野犬掃討員1	名を配置し野犬	等による		′	3 野	犬掃言	対の巡	回日数	Ţ			日
人	畜被害	害を防ぐた	:め野犬擂	討業系	<b>务を行っている</b> 。				•	<u> </u>							
									6	.対象排	≦標(対	対象の:	大きさる	を表す指標	!)		
2.:	対象(	何を対象	にしている	るか~.	人、公共施設、国	自然資源など)						名	称				単位
畜:	犬の飢	同育者及び	びその畜	犬					, –	① 登	録頭数	汝					頭
										_	犬病 <sup>3</sup>	予防注	射実施	頭数			頭
										3							
									<u>                                     </u>								
3	章図(	この事業	によって、	対象を	どのようにした	いか)			7	成果排	≦標(貳	意図のき	達成度	合を表す打	旨標)		
						。ねヶ 丙予防接種の実施	布による	事	Ė	./2021	1   / N ( / L	名			H 1/1.7		単位
		な飼育の						`  <u>-</u>	<b>→</b>	① 登	急頭数				の宝施	率	<u>+ 14</u>
								-	~	2	2A 2A 3A	,1-,7,7	O 117()	אוגידעומן ו נא		,—	70
										3							
1:	<b>生田</b> (	どんな結	田ノー公士で	<i>(</i> + <i>(</i> + <i>z</i>	<b>Ω</b> Φ)				<u> </u>	<b>J</b>							
						こより、動物と共	生できる	.生	Ω	上位后	比里垖	堙(結	里の達	成度を表す	七指揮	重丿	
		づくりが行		1) J ( )				_	ιг	-1.7-	ر الم	名		が及び私	7 1017	F/	単位
									<del>Ŋ</del> ⊢	① 芽3	を町の「2		•	満足している町	足の割	<u>수</u>	<del>*</del> **
								-	, _	2	± m] 0,7 1	门以り		<b>剛をC C C M M M</b>	八〇日		70
										3							
_	(小古・	と # # # # # # # # # # # # # # # # # # #	M 0 14 14	,	± 34 ± ₩	ひがな お無の本	<del></del>	닏.	_		L. > \			<b></b>			
<b>♥</b> i	総争え	業費∙指標 	寺の推移			及び各指標の変	<del>史</del> 30年	<u>」</u> 1 世		0年度 1年度	<u> </u>	32年		無 【 33年月	<del>-</del>		84年度
		内 訳		単位	28年度 (実績)	29年度 (実績)	(予算・	<u>角標)</u>	\ (	目標)	$\perp \! \! \! \! \! \! \! \! \! \! \! \! \! \! \! \! \! \! \!$	(目	票)	(目標	)	\ `	(目標)
	事	国·道克 地 方	₹出金 : 信	田田					$\vdash$		+	\		$\vdash$		+	
	業	その他(使	[用料等)	円	906,447	866,086	99	91,000	$\vdash \vdash$			<del>                                     </del>				+	
投	費	一般	財 源	田	2,556,994	2,614,126		24,000				1				\	
入量	人	事業費	計(A <i>)</i> 事人数	円 人	3,463,441	3,480,212	3,7	1 <u>5,000</u> 2	<b>\</b>	<u></u>	0	+					
	件	人工数(	業務量)	年間	0.0807	0.0807	_										
	費	人件費 タルコスト		円円	664,933	627,811	27	15,000		1	0	-					1
H		ブルコヘト		件	4,128,374 69	4,108,023 67	3,7	70		+	U	o					1
	活	動指標	1) 2) 3)	件頭	635	636		750				\		\			
$\vdash$			(3)	日丽	240 1.024	247 1,042		252 1.050		+	-		$\vdash$	<del>  \</del>			-+
	対	象指標	① ② ③	頭頭	635	636		750		-			+	1	-		
<u> </u>			<u> </u>		0.0			-,		/			$\perp$		ackslash		
	ᆄ	果指標	1 2 3	%	62	61		71			$\vdash$		+		+		+
L	/2	>1>10 IVE	3														
	L /┴	式田 七·····	(1)	%	83.4	81.7		84.0			$\Lambda \Box$		$-\top$		$-\Box$		
	ᅸᄱ	成果指標	3								$\neg \forall$		-		-		
<u></u>	車 級 3	事業の環t															

1.この事務事業を開始した背景 狂犬病予防法の施行による。

2.事務事業を取り巻く状況と今後の予測(どう変わったか、どうなるか) 日本において狂犬病は、長年発症していないが、予防接種は必要である。近年は、飼育管理についての苦情が増えている。

	事務事業名	狂犬织	<b>病予防対策事業</b>	所属部門	住民生活課	生活環境係
	町民等からの意見 <b>町民等からの意見</b>		<u>の声をどう反映させたのた</u> ✓ 意見がある【具体例		との改善・改革の概要に	明記 特定できる意見がない
のま	の事務事業に対して ウホットボイスなどの広た、議会や関係者か ・要望が寄せられてし	、聴制度、 らの意	犬のフンの放置など飼い	ヾ主のマナー!		ている。 本案はシート下段の改善・改革の概要に明記
評	価の部(See) → 2		<u> </u> みた評価			
目的妥当性評	1.町の関与の必要なぜ、この事務事: 投入して、町が行っならないのか	*.ー 業は税金を わなければ		7チンの接種(	こより、狂犬病の発症を	る要性はない 【理由↓】 方ぎ安全なくらしにつながっている。
性評価		たり、逆に狭	□ 拡大・縮小できる【· 狂犬病予防法に基づき			5大・縮小できない 【理由↓】
	3.成果の向上余地	<u> </u>	☑ 向上できる【→改革	改善案へ】	f	]上できない【理由↓】
有効性	事務事業の成果排伸ばすことができる					
評価	4.廃止・休止・類似	以事業との	☑ 廃止・休止・統廃合で 狂犬病予防法に基づき			「響がない【→改革改善案へ】
	事務事業を廃止・・んした場合、支障がる	あるか				
効率	5.事業費(ト一タル 削減余地	コスト)の	□ 削減できる【→改革 必要最低限で事業の運			減できない【理由↓】
性評	成果を下げずに事	i業費・業務 :段・方策は				
公平性評価	いるか、貧用負担	・提供できて	☑ 受益・負担が適正で 畜犬の登録手数料、狂っている。	· · · · · · · ·		☆益・負担が適正でない【→改革改善案へ】 狂犬病予防に関する手数料条例に基づい
			民等の意見・要望や評価			
۲			<u>される課題や解決策があ</u> め、広報等での啓発を強・		17日(記入)	改革・改善実施の方向性 現状維持 現状維持
30年度の取組						2.改革・改善による期待成果       コスト 削減 維持 増加       成維持 O       低下
31年度以降の取組			め、広報等での啓発を強	化する。		
	町民等の意見・要望					
<b>Д</b>	<b>牧応寺での周知の強</b>	16、注息有极の	役置・パトロールを強化する。	5		

		平风	3U <del>4</del>	-	事 伤 :	争未ゃイン			<u> </u>		1F/X	, <del></del>		0 <del>4</del> 4	Н		П
	事務	事業名		<u> </u>	<b>霊園管理運営</b>	事業		事業 生格	有	<b>事年繰返</b>	事業	事業	年度 期間	昭和 平成	52	4	∓度から ∓度まで
Ī	所属 部門		住民生活	舌課	生	活環境係	課	長名		杉山ゆか	-	内線	者名	山﨑 予算上		(	線 118_)
		基本目標	町足・	が主犯	となった白治に	基づくまちづくり		会計	· 般	分 款 4	項 1	3	電馬袋	工 <del>,工具工</del> 管理運営事		未有	
	合						予算		<b>列又</b>	4	'	٠ •	- 上	3. 生建五手	未		
	画系	政策名				サービスの推進	科目										
		施策名			よ行政サービスの												
						地設置及び管理会	条例										
		握の部(Do		生やって	ていること												
		事業の目的 (事業の概						_		5 活動は	台棒(3	こむわ:	壬制内	容を表す扌	5/種)		
				律の規	記定に基づく墓地	也の設置及び管理	甲を行う。		ſ	0./口到]		<del>- 12 (- /</del> 名		<u> 谷と似り1</u>	日1ホ/		単位
						しやすい環境整			-	① 芽	室霊園		יניןי				<u> </u>
		使用の許可	]書の交	付、返记	還届、承継届等(	の受理、台帳の3	整理を行	·∣⊢	7	2	± == 12	<u> </u>					
う。								╽┖	┥	3							
									Į	(S)							
											- I <del></del> ( I			4 <del>4</del> 1.161 <del></del>			
L	114	/ <del>                                     </del>	_, _,	7 1.		5 50 V2 V2 4. 181			ſ	6.对象	目標(ヌ			を表す指標	)		
				5 <i>™~.</i>	人、公共施設、国	自然貧源など)			ļ			名					単位
皋	地便	用者及び墓	多者					1_	7		地使月	月区画:	数				区画
								╽┖	<b>-</b> } [	2							
									′ [	3							
3	音図	(この事業)	ートって	対象な	どのようにした	(1.41)				7成里‡	台煙(音	<b>音図の</b> :	幸成度	合を表す打	旨煙)		
						、景観の整備を行	Ħう。		ſ	7.7%. 1	口   水 ( ル	名		.口.(双 7 ]	口1水/		単位
	×1 .0.7		13713 CC	W (74)	IN BAZETIV .	、永成の正隔と「	1 20		7	① 墓	ŧ₩ ≣∕г Т	可区画:					区画
								╽┕	┥	2	ᄱᇎ		奴				
									-								
l.	<u>^</u>	/ 18 / L A-1	T. 64-3						L	3							
		(どんな結り				ш					B 11 1 1 1 1 1 1 1	IT (64)	m - \+		I- II- IT	- \	
朳	用有(	の利便性の	7回上、3	り及い	墓地環境の提信	共。			Г	8.上位为	人朱指		•	成度を表す	指榜	<b>(</b> )	224 / 1
								╽┍	7	<u> </u>		名					単位
								╽┖	<b>-</b> /		室町の1	行政サー	ピス」に流	<b>満足している町</b>	民の割	合	%
									ŀ	2							
									L	3							
$\Diamond$	総事	業費·指標	等の推移	3		及び各指標の変		✓ 1	有	(30年度:	から)			#	_		. = =
		内 訳		単位	28年度 (実績)	29年度 (実績)	30年 (予算・)	度 日煙)	\	31年度 (目標)	Λ	32年	<u>関</u> 画)	√ 33年度     (目標)	<b>į</b>	3	4年度 目標)
		国∙道支	出金	円	\	\人()	\ 1 <del>21</del>	<u> </u>	$\perp$	\ 山 1赤/		\ Н 1	/h/	\ \\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	,	7	H 1/5/
	事	地方		円田	04.110	60.010		22 000	$\sqcup \setminus$		\	<b>\</b>		<del>                                     </del>			
投	業費	その他(使	<u>用科寺)</u> 才源	円円	84,110 2,803,863	68,010 2,796,631		33,000 07,000		<b>—</b>		<del>\</del>		-		-	
入		事業費調	†(A)	円	2,887,973	2,864,641		00,000			0						
量	人	正職員従	事人数	人 年間	2	0.0620		2				_\_		<u> </u>			
	件 費	人工数(美 人件費記	F <i>1</i> 第里 <i>)</i> +(B)	円円	0.0630 519,093	0.0630 490,113	_					_					<b>\</b>
		タルコスト	(A)+(B)	円	3,407,066	3,354,754		00,000			0						
	:=	新七抽	1	m	48,921	48,921	4	8,921			_			<u> </u>			_
	活	動指標	<u>2</u> 3							-+	-		\	<del>                                     </del>			_
Г			Ĭ	区画	1,480	1,480		1,480						/			
	対	象指標	① ② ③								$-\Gamma$		1	1	acksim		
H				区画	1,375	1,368		1,368	$\vdash$	<del>\</del>			+		$\vdash$		<del>- \</del>
	成	果指標	① ② ③	_=	1,070	1,000		.,550									
L			3	0/	00.4	017		04.0			$\Lambda T$						
	上位	成果指標	1	%	83.4	81.7		84.0			+		-		$-$ \		
L	<u> </u>	·/~^\10'\\	<u>2</u> 3								1		\		\		
_		中半り間に															

◇事務事業の環境変化 1.この事務事業を開始した背景

墓地、埋葬等に関する法律の施行による。

2.事務事業を取り巻く状況と今後の予測(どう変わったか、どうなるか)

墓地の返還が少しづつ増えているため、墓地を必要とする方には、適正な使 用許可ができている。

今後、承継者のいない方や無縁墓地の発生が予測されるので、現在使用して いる使用者の適正な管理が必要である。

	事務事業名	霊園	管理運営事業	所属部門	住民生活課	生活環境係
					との改善・改革の概要に明記	
1.1	町民等からの意見	•要望	☑意見がある【具体	· - · <del>-</del>		] 特定できる意見がない
			少子高齢化等の社会情	<b>i</b> 勢の変化によ	り、合同納骨塚の設置を要望	する意見があった。
	の事務事業に対して					
	)ホットボイスなどの広 た、議会や関係者か					
	た、磯云や関係有が ・要望が寄せられてし					
					※反映させた具体案は	シート下段の改善・改革の概要に明記
評	価の部(See) → 2	29年度実績から	<u> </u> みた評価			
	1.町の関与の必要		☑ 必要性はある【理	由↓】	□必要性Ⅰ	はない【理由↓】
		Aller LTV A. A.	墓地、埋葬法に関する	去律及び町条	列に基づく、墓地の設置及び管	g理を行っている。
目	なぜ、この事務事					
的	投入して、町が行っならないのか	17/41/1114				
的妥当性評	0.500 07/0					
性	2.対象と意図の拡	大・縮小	□ 拡大・縮小できる 【			引小できない【理由↓】
			墓地を必要とする方に、	適正に維持管	<b>管理された墓地を供給している</b>	0
価	  対象・意図を広げ	+_1.1 _: : : : : : : : : : : : : : : : : : :				
	めたりすることはで					
	3.成果の向上余地	也	☑ 向上できる【→改五	革改善案へ】	□向上でき	きない【理由↓】
	まなませるよのよ	ヒーナン・				
有	事務事業の成果技					
効	1 1 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2	<b>0</b> 73				
性	4 床 止 . 什 . L . 装水	1 声楽しの	□ 處止. 仕止. 绘處会	で記録がもて	【四九 】 □ 以郷 おき	たい「、みなみ美安へ」
評	4.廃止·休止·類似 統廃合余地	以争来との			【理由↓】   □影響が¤ 列に基づくもので、他に、類似『	
価			本心、任弁仏に関する/	ム洋及い町木	別に至っていって、他に、規模・	<b>尹木はない。</b>
	事務事業を廃止・					
	した場合、支障が	あるか				
	5.事業費(トータル	ノコスト)の	□削減できる【→改革	革改善案へ】	✓ 削減でき	きない【理由↓】
劾	削減余地		必要最低限で事業の運	営を行ってい	<b>る</b> 。	
率		- Alle <del>310</del> Alle 767				
評	成果を下げずに事 時間を縮減する手	●耒賀•耒務 - 配•七等什				
価	ないか	权力采访				
				<del></del>		
公	6.受益と負担の適	i正化余地	□□ 受益・負担が適正で	_		!担が適正でない【→改革改善案へ】
平性		担ルーナー	基地を使用する石は、3 	牙至可基地設立	置及び管理条例に基づき、使用	月科を納付している。
	提供すべき対象へいるか、費用負担					
評価	っているか	か、河南 911 C-13				
Т						
					改革案・今後(30年度以降)の	<u></u> 計画
	改革・改善案の概要	要(現状で想定)	される課題や解決策があ	る場合には合	わせて記入)	改革・改善実施の方向性
	より艮い墓地環 <sup> </sup>  査を行う。	<b>児を提供するた</b>	<ul><li>め、霊園の維持管埋及で</li></ul>	♪塓項整備を行	fう。合同納骨塚について、調	現状維持の対策・対策による期待成果
30						2.改革・改善による期待成果
年度						コスト   削減   維持   増加
反の						向上
取						
組						果
31		境を提供するた	め、霊園の維持管理及び	<b>が環境整備を</b> 行	う。合同納骨塚について、調査	査を行う。
年度以降						
以						
降						
の 取						
組						
X	町民等の意見・要	望に対する検討	結果			
1	合同納骨塚について、	設置市町村の状	況を調査する。			
1						

平成 30 年度

# 事務事業マネジメントシート (簡易シート) 作成日平成 30 年 4 月 19 日

事	務事業名	生活環境	推進会選	営事業	事務 の性		毎年繰返事業	開始年度 事業期間	平成	2	年度から 年度まで
所。部	属	住民生活課	<u> </u>	生活環境係	課	長名	杉山ゆかり	担当者名	山﨑	清	内線 ( 118 )
総合	基本目標	票 快適で安全安心7	な暮らしを	支えるまちづくり	Ite	芽室	町生活推進会	規約	1		-
計画	i 政策名	自然と調和した生	活環境の	整備と環境の保全	根拠 法令						
体系	施策名	景観の保全とク	リーンエス	トルギーの推進	72 13						
	易シートを 択した理由			繰出金のみの事業			政策体系に結びつ 法定受託事務	かない事業			
「重	業の概要〕										
		会の事業・会議の	準備レ盟	開催等 事務局。	レーア会	<b>≙</b> თ:	運堂支援を行う	<b>.</b>			
エル	1垛况胜些	女の事本・女職の	午浦C田	11年守、尹幼内(		<b>広</b> () .	医舌又抜き口。	0			
	革•改善案						の方向性	現状維持			
		竟衛生の普及・推進				39、	当団体の活動目	目的とも合う	致し、公共	も性が	高く、行政
–ع	体となって	推進することにより	り、より豕	カ果が期待でき	රං						
					_		Τ		1		
		内 訳	単位	28年月			29年月			30年	
	_		(実績	()		(実績	()		(予算	_)	
		国•道支出金	円								
事	<del>-</del>	地方債	円								
業	その	)他(使用料等)	円								
投 <sup>費</sup>	事     地方債     円       業     その他(使用料等)     円       費     一般財源     円       事業費計(A)     円       量人     正職員従事人数     人										
入	-										
量「						0		0			0
		事業費計(A) 職員従事人数	<u>円</u> 人			0		2			0
I I	` <u> </u>				0.04	2					0
一人件	人	職員従事人数	人		0.04	2 492		2			0

	平成	30	年度	事務-	事業マネジス	ヘントン	ノート	•		作成	日 平	灰 3	30 年 4	月	19 日
事	事務事業名 「		公别	衆浴場運営支持	援事業		事業 生格	毎年	年繰返	事業	事業	年度期間	昭和 平成	60	年度から 年度まで
所. 部l	属作	主民生	活課	生	活環境係	課	長名		が は は は は は は は は は は は は は は は は は は は		内線	者名 番号	山﨑		内線 ( 118 )
П		I	7 (8 ) (8	1 1 - 1	<del></del>			区分		項	目		予算」		
総合計画				となった自治に 財政運営と行政		予算 科目		般	4	1	3	公衆	浴場運営支	援事	業
本系				8 政連呂と11 政 3 行政サービス0		一件日									
注之				衆浴場確保対策事					J						
	□低拠   五水心 :把握の部(Do				+ 木 州 功 女 柳										
	務事業の目的			<u></u>											
1.手	段(事業の概	要)						_ 5	.活動指	標(=			容を表す	旨標)	
					できない施設でも 養について一部				- 1		名				単位
間でいる。	で図るにめ安	剛し茎	フマ中語	月で文リ、尹未科	ほこういく一部	補助で		<b>L</b>	_	助した	-公衆浴	<sup>3</sup> 場数			施設
								7/	2						
								, (	3						
								6	计争也	≤ <del>t</del> ≖/5	d会の	+++:	を表す指標	5 \	
2.対	象(何を対象)	こしてし	<b>\</b> るか~.	人、公共施設、自	自然資源など)			Г	·N 35 11	11示 \ 7	··················名			₹/	単位
	浴場の経営者								① 公	衆浴均		1.1			施設
									2	,,,,,					
								,	3						
3.意	図(この事業に	こよって	、対象を	とどのようにしたい	いか)			_7	.成果指	<b>請標(</b> 意	意図の	達成度	を表すす	旨標)	
公衆	:浴場の経営の	安定化	とを図り、	継続的に確保す	けることができる。	)		, L			名	称			単 位
								<b>→</b> 🗀	_	衆浴均	易の存	続数			施設
								′ _ (	2						
								(	3						
	課(どんな結集 に公衆浴場を			のか) <del>ī</del> 生の向上を図る	<u>.</u>			0	┕┸╌	+ EB +E	+西 / 4士	⊞ ∧ 'ਚ	₫成度を表す	++6+	<b>5</b> \
压风	ルム水泊物で	ルルスし	, AKH	王の旧工を囚る	)			ιr	· 工工工工	(米1)	信(和) 名			) <b>1日</b> 15	単位
								<del>Ŋ</del> ⊢ۥ	(1) 芽ョ	<b>≥</b> тоГ:			満足している町	民の割	
								<i>,</i> –	2		11.20.7				73
									3						
◇総	事業費・指標等	等の推	<del></del> 移	→ 事務事業	及び各指標の変	更		<u> </u>	0年度7	から)			<b>#</b>		
V 1/10	内訳	·, · · · ) p	単位	28年度	29年度	<del>~</del> 30年 (予算・			1年度 (目標)	Ĭ.	32年	度	33年月	支	34年度
	国・道支	出金	円	(実績)	(実績)	(予算・	目標)	1	<u>. 目標)</u>	+	(目柱	票)	【目標	.)	(目標)
事	地方	債	円					1		1	\				
業 投 費	き その他(使) き 一般 !!	用料等 ォ源	円円	2,991,200	2,300,000	2.30	00,000	+			1		$\vdash$		
入[	■ 事業費計	(A)	円	2,991,200	2,300,000		00,000			0					
量人供			:   人   年間	0.0047	0.0047		2	<u> </u>	$\vdash$	-	+		++		
費	人件費計	(B)	円	38,726	36,564	_									
Ш	トータルコスト(		) 施設	3,029,926	2,336,564	2,30	00,000		1	0	_				
	活動指標	① ② ③	ルビロス	'	1		'				1				
		(3)	施設	1	1		1		-	+		$\vdash$	<del>                                     </del>		
	対象指標	2	//巴口又	1	1		ı		-				1		
		3	施設	1	1		1		-+			+		$ar{}$	+
	成果指標		ル心記又	1	I		1		·						
		<u>3</u>	%	83.4	81.7		84.0			+		-+		+	
L	上位成果指標	<u>2</u> 3	70	00.4	01.7		U-T.U								<u> </u>
^ +	· 水 击 业 本 == :-				T					V			V	\	
<b>◇</b> 事	務事業の環境 の事務事業を	変化 開始し	た背呂		2	務事業	を取り	巻くお	犬況と今	後の	予測()	どう変え	わったか、	ビうか	るか)
公衆	浴場の利用客	の減り	いによる紀	経営難から公衆	浴場が減少 浴室	<b>E</b> のある	住宅の	普及	により、	公衆	浴場の				○ね・ ○あるが、公衆
		E上、ź	衆浴場	の確保のため本	事業を開 浴場	の確保	は公衆	と衛生	上必要	であ	る。				
始し	に。														

	事務事業名	公衆浴	場運営支援事業	所属部門	住民生活課	生活環境係
					<u> との改善・改革の概要に明記</u>	
1.	町民等からの意見	•要望	┃☑ 意見がある【具体	_		─ 特定できる意見がない
l_	・の声及声巻に対して	mt El A.S	公衆浴場維持のため、	可の又抜を水	める思兄かめつに。	
	この事務事業に対して Dホットボイスなどの広					
	た、議会や関係者か 見・要望が寄せられてし					
٦	は 安重か奇せられて	ທ່ວກ			※反映させた具体案は	はシート下段の改善・改革の概要に明記
評	『価の部(See) → 2	19年度実績から	<u> </u> みた評価		MARC ETEXTINA	1112031 44-01021-0115
Γ	1.町の関与の必要		☑必要性はある【理	由↓】	□必要性	はない【理由↓】
	なぜ、この事務事	業け铅令を		住民にとって、	、公衆浴場は不可欠であり、浴	お場確保に向け経営安定への支援は
目的	10.7 L M- 18/-		必要である。 			
妥	114 4-1 1.					
妥当性評	2.対象と意図の拡	大•縮小	□ 拡大・縮小できる 【	′→改革改善፮	■ □ □ 拡大・糸	a小できない【理由↓】
红	余地	THE S	法に基づき、公衆浴場			Hard CC 80 Prem V 1
価	il	Τ II '** I – Υ+				
	対象・意図を広げ;  めたりすることはで					
				+ <b>1</b>		the first term to the
	3.成果の向上余地	9	┃□ 向上できる 【→改〕		□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	きない【理由↓】 、
	  事務事業の成果打	<b>旨標をさらに</b>	本本の対象でのる冶主	のない圧七に	住む住民が増える安米はない	••
有	伸ばすことができ					
効性	1					
評	4.廃止・休止・類似	以事業との	<u> </u>		【理由↓】  □影響が	
価	統廃合余地		公衆浴場は、物価統制  われる。	令により人浴:	料が定められており、公衆浴り	場を確保するためには支援が必要と思
	事務事業を廃止・		121000			
	した場合、支障が	あるか				
	5.事業費(トータル	ノコスト)の	□削減できる【→改〕	革改善案へ】	☑削減で	きない【理由↓】
効率	削減余地		公衆浴場の利用者が洞	<b>述少傾向であり</b>	、公衆浴場の経営維持のため	かにも削減は困難である。
	成果を下げずに事	≨ 書 • 業 務				
計	fl時間を縮減する手	段・方策は				
11111	ないか					
	6.受益と負担の適	i正化余地	☑ 受益・負担が適正で	ある【理由	□ 受益・1	負担が適正でない【→改革改善案へ】
公平			芽室町公衆浴場確保対	<b> </b> 策事業補助	要綱に基づき、対象となる施設	に補助を行っている。
平性	提供すべき対象へ いるか、費用負担					
評価	-1.71.	20.7回 到にな				
Ш						
					:改革案·今後(30年度以降)の	
			される課題や解決策があ とを図るため、芽室町公		『わせて記人》 策事業補助要綱に基づき、施	改革・改善実施の方向性 現状維持 現状維持
200	設に補助を行う。					2.改革・改善による期待成果
30 年 度	, :					コスト
度の						削減維持増加
取	!					
組						果 低下
		AT 331 - 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	* <b></b>	- M I	ht talk like at the control of the c	
31		、経宮の安定化	どを図るため、芽室町公舗	<b></b>	策事業補助要綱に基づき、施	設に補助を行う。
年度以降						
以咚						
の						
取組						
	'  〔町民等の意見・要§	望に対する検討				
			に基づき、公衆浴場の運営	宮及び設備の改	善について補助を行う。	

			十尺	<del></del>	尹未ヾかノノ	<u> </u>				117/2		•••	10 <del>1</del>	л	19 Ц
事	■務事業名 ■			新場管理運営 <b>署</b>	事業		事業 生格	毎	年繰返	事業	事業	年度期間	昭和 平成	51	年度から 年度まで
所部		住民生	活課	生	活環境係	課	長名 「 <del> </del>		シ山ゆか		内線	者名	山﨑		内線 <u>( 118 )</u> ***
		+#   m= c	コ <i>上</i> ミナ 幻	1.45 4 5 5/1-	サベノナナベノル			区分		項	目	<b>т</b> н ч	予算」	_	·耒名
総合		-			基づくまちづくり	予算	_	般	4	1	4	京場 に	管理運営事	耒	
計画	〕 政策4	名 安定	とした行り	財政運営と行政	サービスの推進	科目									
体系	施策	名 親も	刃・便利な	な行政サービスの	の推進										
法全	令根拠 墓地	也、埋葬等(	に関する流	去律 · 芽室町	<b>丁斎場設置及び管</b>	理条例									
	:把握の部(														
	務事業の目			CV-0CC											
	段(事業の							5	5.活動技	旨標(引	手段や	活動内	容を表す	指標)	
			法律に基	とづき、火葬業務	を行う。						名				単位
②芽	室町斎場の	)運営のた	とめ維持	管理を行う。				-	① 維	<b>持</b> 答Ŧ	里日数				- 日
_		を障が無し	いように、	火葬炉等の改修	多や年2回の定期	別点検を	_	\	2	ים ניני	± 11 90				н
行つ	ている。						╽┕	<b>"</b>							
									3						
								6	i.対象技	旨標(対	対象の	大きさる	を表す指標	₹)	
2.対	象(何を対	象にしてし	<b>\</b> るか~.	人、公共施設、国	自然資源など)						名	称			単位
斎場	及び火葬を	-必要とす	る町民・	利用者。				, –	① 斎	場数					箇所
							I	_		葬件数	έlπ				件
							-	,		. <del>31</del> 1179	ZZ.				1+
									3						
3.意	図(この事	業によって	こ、対象を	どのようにした	いか)			7	7.成果排	旨標(意	意図の	達成度	合を表す	指標)	
火葬	し、埋葬で	きるように	する。								名	称			単位
火葬	炉等の設備	睛の保守点	点検、整体	<b></b>				<u> </u>	① 点	検箇月	ifi				箇所
							-	¬/		備箇月					箇所
									③ 火	葬件数	汉				件
	果(どんな														
火葬	を必要とす	る町民・₹	引用者に	対して良好な環	境の提供。			_ 8	3.上位月	<b></b> 大果指	標(結	果の達	成度を表	す指標	₹)
								1			名	称			単位
								ラ┌	① 芽:	室町の「	行政サー	ビス」にネ	満足している町	「民の割	合 %
								<i>'</i>	2						
									3						
^ #/	中本年 12	抽歩では	16	<b>井水士业</b>	Turiby Huttara +	· #5	ᆛ.	. 느	_	1,51			<b></b>		
◇稅	事業費·指		1		及び各指標の変		<u>√</u> 1		30年度		20Æ		無 N 20年日	<del>=</del> 1	04ÆÆ
	内言	Я	単位	28年度 (実績)	29年度 (実績)	30年 (予算・	皮 目標)	\ `	81年度 (目標)	\	32年 (目標	<b>及</b> 票)	<b>↓</b> 33年月 (目標	文 ()	34年度 (目標)
I.		支出金	円	\Z\9Z/	\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	\ J <del>JT</del>	- 1/1	$\Box$	· — 1/1\/		\ <u> </u>		\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	.,	1
昌	地	方 債	、 円		004000		20.000				\				1
为 投 費	₹ <b>その他</b> (	使用料等 设 財 源	円円	688,800 10,427,151	604,600 12,763,557		38,000 27,000				+		<del>  \</del>		_
入	事業名	<u>まり 派</u> 豊計(A)	一一円	11,115,951	13,368,157		15,000			0	+				
量フ	正職員	従事人数	人	2	2		2								
<u> 4</u>	人工数	(業務量)	年間	0.1270	0.1270				1_						
乽	₹  人件3 トータルコス	豊計(B) 'ト(A)+(B	3) 円	1,046,426 12,162,377	988,005 14,356,162	1/1 2	15,000		+	0	-+				
⊢⊢	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		<u> 月</u>	365	365	14,3	365		+	U	$\overline{}$				
	活動指標	① ② ③		230	555				_		/		\		<del>- 1</del>
		3	·								1		1		1
	71 <del>42</del> 15 1=	1	箇所	1	1		1					1	\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \		
	対象指標	(1) (2) (3)	件	353	292		353					+		$\vdash$	+
<del>                                     </del>		1	箇所	3	3		3			+		+		1	<del></del>
	成果指標	① ② ③	箇所	2	2		2	L				_\		_\	
		3	件	353	292	-	353			$\perp$					
	L法武田华		%	83.4	81.7		84.0	<b> </b>		$\bot$		-		$-$ \	
-	L位成果指:	(1) 標 (2) (3)								-				-\	
◇車	務事業の野				<u> </u>			1		N		<u> </u>			
		50 JU 70 II.													

昭和51年度建設の斎場供用開始(昭和52年6月)による。

2.事務事業を取り巻く状況と今後の予測(どう変わったか、どうなるか) 建設から40年以上が経過しているため、かなり老朽化が進んでいる。長期的に 使用していくため「斎場管理修繕計画」に基づき、維持修繕を行っているが、今 後の方向性(改築等)について検討を進める必要がある。

	事務事業名	斎場	管理運営事業	所属部門	住民生活課	生活環境係
_					改善・改革の概要に明記	
1.	町民等からの意見・要望	望	□意見がある【具体	≤例↓】	V	] 特定できる意見がない
σ. ま	の事務事業に対して、町 のホットボイスなどの広聴制 た、議会や関係者からのご ・要望が寄せられているか	削度、 意			※反映させた具体案は	シート下段の改善・改革の概要に明記
堼	福の部(See) → 29年)	度宝績からる	なた証価		**************************************	> 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
	1.町の関与の必要性	税金を	☑ 必要性はある【理	_		はない 【理由↓】 ごいるため管理・運営が必要である。
目的妥当	ならないのか		□拡大・縮小できる	【二次某办美安人】	□ □ 廿十.統	強小できない【理由↓】
(当性評価	<b>余地</b>   対象・意図を広げたり、					
	めたりすることはできた 3.成果の向上余地		□ 向上できる【→改	革改善案へ】	▽向上でき	きない【理由↓】
左	事務事業の成果指標? 伸ばすことができるか	をさらに				の修繕も計画的に実施しており適切
有効性 評	1		☑ 廃止・休止・統廃台	らで影響がある 【理	里由↓】 □ 影響が	ない【→改革改善案へ】
価	经市人人山		 墓地、埋葬等に関する	法律及び町条例に	基づくもので、類似事業は	ない。
	した場合、支障がある。 5.事業費(トータルコス	か	□削減できる【→改	革改善案へ】	✓ 削減で	きない【理由↓】
効率性	削減余地				維持管理費が主であり、肖	削減の余地はない。
計	時間を縮減する手段・  ないか 	方策は				
公平性評価		共できて	☑ 受益・負担が適正 墓地、埋葬等に関する ている。			担が適正でない【→改革改善案へ】 使用料においても町条例で定められ
改	 ヹ ひ善の部(Plan) →	上記の町目	民等の意見・要望や評(	西結果を受けた改 <b></b>	<b>革案・今後(30年度以降)の</b>	計画
	.改革・改善案の概要(ヨ	見状で想定さ	れる課題や解決策が	ある場合には合わっ	せて記入)	改革・改善実施の方向性
30 年	ないため、計画的な修	繕を行ってし	いかなければならない。	。なお、改築につい	。早急な改築が考えられては、慎重な取り組みが	現状維持 2.改革・改善による期待成果 コスト
度の取組						削減   維持   増加
31年度以降の	なければならない。なる	が進み、維持 お、改築につ	特管理費や整備費の負いては、慎重な取り組	!担が増加している  みが必要とされる。	。早急な改築が考えられな	いため、計画的な修繕を行っていか
の取組			4 m			
*	・町民等の意見・要望に	対する検討!	<b>枯</b> 果			

		平成	30	牛塻	争務:	事業マネンメ	ントン	ノート			作风	日 平		0 年 4	月	19	H
	事務	§事業名		環	境調査業務委割	托事業		事業 生格	毎年	F繰返	事業	事業	年度 期間	平成 平成	9	4	年度から 年度まで
丹台	所属 部門	住	主民生	生活課	生	活環境係	課	長名 会計		山ゆ <i>た</i> 款	り頃		者名 番号	山﨑 予算上		(	線 <u>118)</u>
総計体	画 系	基本目標政策名施策名	自景	然と調和 観の保全	とクリーンエネル	整備と環境の保全 レギーの推進	予算 科目	— <del> </del>		4	1	9	環境詞	调査業務委			
_					法、芽室町公害防	1 上 余 例											
		握の部(Do)			ていること												
$\Diamond$	事務	事業の目的	<u>と効!</u>	<u>果</u>					_	2工 壬4 七	シ+冊 / ゴ	: 5几 仏:	エもっ	<b>☆</b> ≠ <b>+</b> ++	匕+冊 /		
		(事業の概要		一	辛について 理+	竟基準を満たしてい	、スかん	۾ ا	<u> </u>	<u> </u>	一行	- <del>段で</del> 名		容を表す打	日保力		単位
						<sup>見盈年を</sup> 凋たして 。公害防止に関す					ı <del></del>						
		客査を行って			<b>木寸とμm/)</b>	, A D M T (C (A) )	Фин	·			<b>境調</b> 值	<b>全託</b>	釵				回
									_	2							
									(	3							
									6.	対象指	≨標(対	象の:	大きさる	を表す指標	!)		
2.3	対象	(何を対象に	して	いるか~	人、公共施設、国	自然資源など)						名	称				単位
町	の大	気・水質・悪	臭∙黥	<b>蚤音など</b> 野	環境全般。				(	1) 調	查項目						項目
									A —	2)	<u> </u>	-					7,1
								-	_	3)							
										9							
					をどのようにした				7.	成果指	≦標(意	図の	達成度	合を表す打	旨標)		
町	の大	気・水質・悪	臭∙騙	蚤音など 斑	環境保全の検討	材料。						名	称				単 位
									) [	1) 調	查実統	回数					回
										2) 調	查実的	地点					地点
										3)							
4 :	結里	(どんな結果	11二条	7が付ける	<b>のか</b> )				<u> </u>	_							
		境の保全	(1 <b>—</b> 1/1	10,111,0	,0,7,5				R	上位后	1 里指:	堙(結	里の達	成度を表す	上指揮	重)	
-	/IIV->/C								. [	<u> </u>	√ <b>√</b> 1□.	名	-	1%及亡私	7 10.12	K/	単位
									\ <u> </u>	1) 10-	の白癬			プロスの	の割	<u> </u>	<u> </u>
								-	<i>/</i>	_	の日然	、塚児に	- 冲疋し	ている町民	の割	百	%0
										2							
									(	3							
$\Diamond$	総事	業費•指標等	手の推	<u> </u>		及び各指標の変更				度から	<u>ک</u>		<u>√</u> #				
		内 訳		単位	28年度 (実績)	29年度 (実績) (	30年 予算・	(技) 日/神()	3	「年度 目標)	<b>\</b>	32年 (目标	<b>皮</b> ●)	√ 33年度 (目標)	۲۶)	3	4年度 目標)
		国•道支	出金	円	15,000	15,000		15,000	1	口 <u>(</u>  赤/		( 11 1	<b>示</b> /		/	1	口 1本/
	事	地方	債	円					1			-					
投	業費	その他(使用	刊料≒ 上酒	等) 円	3,685,970	3,533,520	3 2'	23,000	-			<del> </del>		$\vdash$		$\vdash$	
入	具	事業費計	(A)	円	3,700,970	3,548,520		38,000	_		0			1		<del>     </del>	
量	<u>从</u>	正職員従事	事人数	<b></b> 人	2	2		2				1				1	
	件 費	人工数(業 人件費計		年間 円	0.0064 52,733	0.0064 49,789	=					+				*	
		<u> </u>	4)+(		3,753,703	3,598,309	3.83	38,000			0	_					1
			1	□	1	1		1									
	7	<b>5動指標</b>	<u>2</u> 3														-
			1	項目	5	4		4		+	-	'	$\vdash$	<del>                                     </del>			-
	文	付象指標	<u>2</u> 3	, i				•		1			1	1			
			3		70	70		70					$\bot$		ackslash		-+
	ь	<b></b> 大果指標	1 2 3	地点	76 25	76 25		76 25			+		$\dashv$		+		+
	19	~~\\\ 1 \(\text{I} \(\text{I} \) \(\text{I} \(\text{I} \)	3														
	_ L		1	%	80.9	83.5		80.0			T		T		-1		
	上位	拉成果指標	<u>2</u> 3		<del> </del>						$\dashv$				-		
$\wedge$	車 黎	車業の環接		1				ļ									

町内における環境基準の達成状況の確認

2.事務事業を取り巻く状況と今後の予測(どう変わったか、どうなるか) 環境調査の積み重ねは、環境の変化を把握していくために今後も必要である。

	事務事業名	環境調	査業務委託事業	所属部門	住民生活課	生活環境係
					の改善・改革の概要に明	
1.1	町民等からの意見	·要望	┃□意見がある【具体例	IJ↓】		☑ 特定できる意見がない
のま	の事務事業に対して カットボイスなどの広た、議会や関係者かし、要望が寄せられてし	、聴制度、 らの意			※反映させた具体	案はシート下段の改善・改革の概要に明記
評	価の部(See) → 2	9年度実績から	みた評価			
目的妥当	1.町の関与の必要なぜ、この事務事 投入して、町が行っならないのか	業は税金を	<ul><li>☑ 必要性はある【理由 住民の生活に直接影響</li></ul>		□ 必要の現状を把握する必要が	<b>要性はない【理由↓】</b> ある。
的妥当性評価		たり、逆に狭	□ 拡大・縮小できる【- 環境調査結果を公表して			、・縮小できない【理由↓】
	877299 QCCIA	. 2 % ( . % )				
	3.成果の向上余地	1	☑ 向上できる【→改革	改善案へ】	□向」	こできない【理由↓】
有効は						
性評	4.廃止・休止・類化	事業との				響がない【→改革改善案へ】
価	新廃合余地 事務事業を廃止・ した場合、支障がる		住民の生活に直接影響   	を及ぼす環境	の現状を把握する類似事	業はない。
					- Ned S	*
効率			□ 削減できる 【→改革 委託業務や水質検査業			載できない 【理由↓】
計	成果を下げずに事 時間を縮減する手 ないか	業費・業務 段・方策は				
公亚	6.受益と負担の適	正化余地	☑ 受益・負担が適正で 環境調査結果は公表をし			★・負担が適正でない【→改革改善案へ】
平性評価	いるか、貧用貝担					
					改革案·今後(30年度以降	
1.			される課題や解決策があ <sub>っ</sub> 変化を押握するために必		わせて記入) 査項目・調査地点について	改革・改善実施の方向性           の         現状維持
30年度の取組	見直しも必要となっ		文 にさ だび生す のためバージャ	女 (の)の。同。	± 堺 ロ・神 且 心 点 に うい・€	2.改革・改善による期待成果 コスト 削減 維持 増加 向上 機持 O
31年度以降の取組		重ねは環境の	変化を把握するために必	要である。調	查項目・調査地点について	の見直しも必要となってくる。
×	町民等の意見・要望	望に対する検討	結果			

	十八	00	十尺	<b>于</b> 1刀:	尹木ヾかノハ	717	' '			IF水	, '	19% 0	U <del>1</del>	7 /1	20 Ц
事	事務事業名 -		可燃∙不	「燃等ごみ収集	<b>処理事業</b>		事業 生格	毎	年繰返	事業	事業	年度 期間	平成 平成	5	年度から 年度まで
所部		主民生	生活課	生	活環境係	課	長名		<b>多山ゆ</b> た	-	内線	者名 番号		昭博	内線 <u>( 113 )</u>
		1	A					区分		項	目			上の事	
総合	基本目標	快	適で安全	安心な暮らしをえ	支えるまちづくり	予算	_	-般	4	2	1	可燃•	不燃」等	ごみ収	集処理事業
計画		自	然と調和し	た生活環境の	整備と環境の保全										
体系				制と適正な処理		1									
\+ <i>\</i>						ロッジェ	131-88	+ 7 A	/DI ++- 6	⇒m- ~`	7. 0 #6	T1	.1 /- 88	7 /7 /Fil	
					室町廃棄物の処理	及び河	押に関	9 0 3	<b>刊、牙</b> :	全可し	みの取る	孔寺()).	近に関する	3余例	
	把握の部(Do			ていること											
	務事業の目的		果					_	= 1 11					1615	
	段(事業の概要		*** ~ <b>*</b> =	**************************************	· lb:				.沽動指	標(-			容を表す	指標)	
					燃ごみの収集を行						名	称			単位
					いる。また、粗大				①  可	燃ごみ	ょの収集	集回数			週回
	年6四行つでし と連携した不え				可申請事務の遂	1丁。(美)1	*   🗖	→ [	② 不	燃ごみ	ナの収集	集回数			月回
1成1天	に延拐した小が	五汉未	ミサ刈果で	11 J <sub>o</sub>				¬/		大ごみ	ナの収集	1			年回
								<u> </u>	<u>Ф</u> 4 <u>н</u>	<u> </u>	, 0, 1,	<b>Т</b> П <b>Ж</b>			1 -
								6	5.対象指	<b>倉標(</b> 文	対象の	大きさる	を表す指	摽)	
2.対	象(何を対象	こして	いるか~	人、公共施設、国	自然資源など)						名	称			単位
家庭	ひび事業者か	ら出る	される可怜	tごみ•不燃ごみ	・粗大ごみ。不法	投棄さ	h.		① 可	~ 嫐 -	<u>-</u> ごみの打				t
	棄物。	ЭщС	_10.07.13 W	"Co, 1 W"Co,	一祖人にいる「八五	1X-X-C		_\ _				<b>非</b> 山里			
, _,,	121C 1730						-	, _		<b>法</b> 技多	集件数				件
									3						
0 ===	一回/この声楽!	- L -	~ ≒岳+	・じのトニー・ナ	1,4,			_	, <del>ct.</del> == +1	2.4西 / 곡	<u>-</u>	去代在	合を表す	- +匕 +西 \	
				どのようにしたり					. 风米打	3/示 \ 后			ロど衣9	1日1示/	224 / 1
	:及ひ事来有か	, の田 c	されるこの	を適正に処理す	)			\	_		名	称			単位
								<b>⇒</b> L	1 1	世帯当	たりの	排出量	<u>=</u> E		kg
								<i>'</i>	② 不	法投到	<b>€指導</b>	牛数			件
									3						
<b>4 約</b>	果(どんな結果	<b>旦/</b> 一糸生	7だ付けス	<i>ω</i> τν)				_							
					。生活環境の保全	<u> </u>		8	3.上位瓦	<b></b> 大果指	標(結	果の達	成度を表	す指標	₹)
								٦Г			名	称			単位
								ጛ┌	① 町	民1人	1日あ	ナーりの	ごみの排	出量	g
								7 ⊢	2	20.7	– 0)	, , , , ,	7 - 7 ]		8
									3						
◇総	事業費・指標等	等の推	推移		及び各指標の変勢				東度か	5)		<b>✓</b> #			
	内 訳		単位	28年度 (実績)	29年度 (実績) (	_30年	度、	1 3	31年度 (目標)	Λ	32年	度	<b>∖</b> 33年 (目	度	34年度
$\vdash$	国・道支	山仝	円	(美績)	(美績)	予算	日標)	1	(日標)	++	(目	崇)	<del>                                     </del>	崇)	【 (目標)
導	地方		円					+		+	\		+		1
,	美 その他(使)	用料等	<b>等</b> ) 円	35,717,628	35,297,211	37,18	36,000	$\top$			<b>T</b>		<b>\</b>		1
₩₩	引 一般貝	才源	円	75,842,201	78,483,316	78,89	90,000								
ᇫ	事業費計	†(A)	円	111,559,829	113,780,527	116,0	76,000			0					
量し				0.4345	0.4655	_	2	<b>!</b>	<b>\</b>	-	+		<del>- \</del> -		
1 1	大人 人工 数(素質) 人件費計	<u>ミタカ里</u> (R)	<i>)</i>   平间   円	3,580,094	3,621,388	_			+		_				
	トータルコスト(		B) 円	115,139,923	117,401,915	116,0	76,000			0					
		(1)	调回	5	5		5								
	活動指標	<u>2</u> 3	月回	2	2		2		_\_		\		<b>\</b>		
<u> </u>			年回	4.069	2.571		2 5 7 1	-	-	+		$\vdash$		$\vdash$	
	対象指標	1	t 件	4,068 85	3,571 60		3,571 60		-+			1		1	
	いる。これでは、	<u>2</u> 3	IT	00	00		00		-+					1	<del></del>
		1	kø	518	453		453			$\top$					<del></del>
	成果指標	<u>2</u> 3	kg 件	3	4		3					\			
<u> </u>		<u> </u>		F70.00	500.07		06.47	<u> </u>		$\downarrow \downarrow$		$-$ \		$-\downarrow$	
	上位成果指標	(1)	g	576.08	589.07	4	96.47	-		+		-+		-	<del></del>
-	LM以来相係	1) 2) 3)								-		-\		-	
◇車	務事業の環境							1					1		
. \ / =															

廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づき、家庭から排 出される一般廃棄物の処理は町の責務であり、可不燃ごみ の収集運搬を町内3業者に委託し、十勝環境複合事務組合 にて処理している。

2.事務事業を取り巻く状況と今後の予測(どう変わったか、どうなるか) 可不燃ごみの量は、生活様式の多様化や経済の回復により、横ばい傾向にあ る。全国的に不法投棄・ポイ捨てがあとを絶たず、住民の生活環境に悪影響を 及ぼしている事例があるので、関係機関と連携し対策を行っていく。ごみの減量 化、資源化、適正処理に取り組み、生活環境を保全していく。

	事務事業名	可燃•不燃	等ごみ収集処理事業	所属部門	住民生活課	生活環境係
					との改善・改革の概要に明記	
1.	町民等からの意見	•要望	☑意見がある【具体例	- · -		] 特定できる意見がない
			ごみの収集(排出マナー	、分別ルール	·)について、意見·要望がある	0
	の事務事業に対して					
	)ホットボイスなどの戊 ミた、議会や関係者か					
	・要望が寄せられてし					
					※反映させた具体案は	シート下段の改善・改革の概要に明記
評	価の部(See) → 2	19年度実績から	みた評価			
	1.町の関与の必要	<b>長性</b>	☑ 必要性はある【理日	_	_ := - : : :	はない【理由↓】
	たば この声致声	<b>坐</b> 1+铅 <i>&amp;</i> +	廃棄物の処理及び清掃	に関する法律	に基づき事業を行っている。	
目	なぜ、この事務事。  投入して、町が行					
的妥	ならないのか	12.017.1010				
当						
性	2.対象と思凶の加	大•縮小	□拡大・縮小できる【・			部小できない 【理由↓】
評	:   赤地		廃棄物の処理及び清掃	に関する法律	に基づき事業を行っている。	
伳	  対象・意図を広げ	たり 逆に独				
	めたりすることはで					
	3.成果の向上余地	<u>n</u>	┃☑ 向上できる【→改革	改善案へ】	□□同上で	きない【理由↓】
	東改声業の世田+	ヒ+亜ナナンル				
l <sub>z</sub>	事務事業の成果打  伸ばすことができ	百信をさりに ろか				
対		<b>0</b> 73				
性評		1 古巻しの	□ 家正. <b>壮正.</b> 续家会?	ス早く銀いよう士 フ	 【理由↓】   □影響が	かい、「、水菜水羊安。」
		以争来との	<u> </u>		【理田↓】 □ 診音からに基づき事業を行っている。	ない【→以単以善条へ】
伳			元未1907亿年及U/用1m		に至って事末と门っている。	
	事務事業を廃止・					
	した場合、支障が	あるか				
	5.事業費(トータル	ノコスト)の	□ 削減できる【→改革	改善案へ】	✓削減で	きない【理由↓】
效	削減余地					ごみが減量され、処理費用も減少さ
率			れるが、ごみ処理に関す	るトータルコス	ストの減額はできない。	
红	成果を下げずに事	『業費・業務 ・ ここ ナダム				
価	時間を縮減する手 ないか	-段・力束は				
	1,50 13					
\ \	6.受益と負担の適	i正化余地	☑ 受益・負担が適正で	_		負担が適正でない【→改革改善案へ】
公平			単身世帯などを考慮し、	平成28年度に	二家庭系廃棄物処理手数料(扌	旨定ごみ袋)を改訂した。
性	提供りへさ対象へ					
評価	いるか、費用負担 っているか	か適切にな				
価	J CO. 20.					
	<u> </u>   苗	) → F記の町	L 足笙の音目. 亜胡み郭体	姓里太巫/++	改革案・今後(30年度以降)の	計画
<del>زن</del> 1	<u>、 ・</u> 改革・改善案の概・	·/ エ配の町 要(現状で想定)	氏寺の息兄・安全で計画 される課題や解決策があ	る場合には合	サイト ファス・ロース タイプ ファイン・カー・カー・ファイン・ファイン・ファイン・ファイン・ファイン・ファイン・ファイン・ファイン	司□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□
	ごみの減量化及び	バ再使用・再利月	月などリサイクルの推進を	図るため、ご	みの適正排出の周知と啓発	現状維持
20			関係機関と連携しながら対			2.改革・改善による期待成果
年		いこの方別士	引き」を改訂し、全戸配布	190.		コスト
度						削減 維持 増加
の取						成機性
組	i					■ 異 維持 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □
						(低下)
	ごみの減量化及7	「再使用・再利日	目などリサイクルの推進を	図るため ご	みの適正排出の周知と啓発を	」 ·行う。不法投棄を無くすため、関係機
31 年	BB 1 1 + 1# 1 4 - 18		1.0C / / / / / / / / / / / / / / / / / / /			
度	:					
以降						
の						
取	!					
組		Lo,      '^	<b>6</b> + ■			
	町民等の意見・要望			/w/+1 -· ·		
適	止なこみの分別・排と	出について、広報	誌等で周知し、指導・啓発を	継続していく。		

_	平成	30 ±	丰塻	争務:	事業 マインメ	ントン	/—r	•		作以	, <del>         </del>	· 凡 3	0 年 4	4 月	20 日
事	務事業名		資源	原ごみ収集処理	里事業		语業 性格	毎	年繰返	事業	事業	年度 期間	平成 平成	12	年度から 年度まで
所部	属門	住民生活	活課	生	活環境係	課	長名 ┃ 会計		杉山ゆた	) り り		者名:番号		昭博 上の事	内線 <u>( 113 )</u> · <del>*</del> * 2
	基本目標	<b>杜油</b>	で安全	安心か草に を	<b>支えるまちづくり</b>			<u>と</u> 力 般	- 示人 - 4	2	1	咨语-	<del>・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</del>		
総合						予算		沙又			<u>'</u>	貝源し	- 0 7·4X <del>末</del> 7	2年事:	*
計画体系	•				整備と環境の保全	件日									
				制と適正な処理											
法名	令根拠 廃棄物	の処理及	及び清掃	に関する法律、芽	室町廃棄物の処理	及び清	掃に関	する	条例						
現状	把握の部(Do	)→ 現	在やって	ていること											
◇事	務事業の目的	りと効果													
	段(事業の概		. <b>-</b> 1811			1 1144 - 100	14	_	5.活動打	旨標(引			容を表す	<u>指標)</u>	
	類の分別した!  事務組合)に			<b>믜収集し、十勝!</b>	Jサイクルプラザ(	十勝垣	現	L			名	称			単位
後口	争伤祖口川=1	放入して	いる。					\ L		別種类					種類
								<b>⇒</b>	② 収	集回数	<b>汝</b>				週回
								′ [	3						
								-							
									6.対象排	旨標(文	†象の:	大きさき	を表す指	票)	
2.対	象(何を対象	こしてい	るか~	人、公共施設、国	自然資源など)			Γ		- 1.1.	名				単位
	から排出され							,  -	① 資	酒ごみ	<u></u>				t
15.7	5 %	0 / (						┪	2	<i>,,,</i> ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	/ <b>*</b> / <del>*</del>				
							-	7 ⊦	3						
								L	3						
o #	· + **		1144	. 13 0 1 7 1 - 1 1						<b>ド.1</b> 番 / ギ	±	± + +	^ <del>* * *</del> *	TF:T#!	
				どのようにした		,		_	/.成果打	目標(1			合を表す	指標)	
	包装リサイク	ル法に基	とつき用	貧源化できるも	のを分別して排出	はしても		\ L			名				単位
う。								<b>⇒</b> L		世帯当	たりの	排出量	<u> </u>		g
								' L	2						
									3						
4.結	果(どんな結り	果に結び	付ける	のか)											
適正	処理によるご	みの減量	量化及び	<b>ド資源化の推進</b>	。生活環境の保全	È.			8.上位原	<b></b> 大果指	標(結	果の達	成度を表	す指標	₹)
								<b>\</b>			名	称			単位
								<b>-&gt;</b> [	① J·	サイク	ル率				%
								<i>'</i>	2						
									3						
◇終		等の推奨	名		 及び各指標の変 <sup>]</sup>	<b>=</b>	—	自 (	年度から	5)		<b> </b>   #	<u></u>		
V 119€		<b>サッ</b> フ 1正 1:		28年度	29年度	<u>2</u> 30年	_		31年度	<u> </u>	32年		33年	度	34年度
	内訳	^	単位	(実績)	(実績)	(予算・	目標)	1	(目標)	$\perp \mid \setminus$	(目	票)	【 [目	票)	(目標)
事	国·道支 地 方	出金	円円					$\vdash$		$+\!\!\!+\!\!\!\!+$	\		+		+
当	その他(使	用料等)	円	3,274,560	3,349,890		41,000				\		1		$\overline{}$
投  霍	引 一般!	<b>才源</b>	田	73,646,757	75,758,856		20,000	$\Box$							
入 量フ	事業費記		人	76,921,317 2	79,108,746	82,60	61,000 2			0	1				
<u> 4</u>	十 人工数(美	(務量)	年間	0.2796	0.2796				1		$\dashv$				
堻	<b>人件費</b> 記	†(B)	円	2,303,784	2,175,166		24.25								
$\vdash$	トータルコスト		<u>円</u> 種類	79,225,101 9	81,283,912	82,60	61,000 9			0	_				
	活動指標	① ② ③	週回	5	5		5		$\dashv$				<del>                                     </del>		
		<u> </u>											1		
	対象指標	1	t	912	923		923		-+	-		1		$\vdash$	
	が外には	3							<del>-                                    </del>			+		1	
	A. F. 15 '-	Ĭ	g	116	117		117		1						
	成果指標	1 2 3								ackslash		-		$\dashv$	
<del>                                     </del>			%	33.2	35.2		35.7			+		-+		$\dashv$	<del></del>
	L位成果指標	1) 2 3										\		\	
<u> </u>										N_					
I 小 事	務事業の環境	<b>雪蛮化</b>													

容器包装リサイクル法の施行により、一般家庭から排出され る資源ごみの分別回収を行っている。

2.事務事業を取り巻く状況と今後の予測(どう変わったか、どうなるか) ごみの減量化と再資源化を図り、資源ごみの分別の徹底を図るため、色付き指 定ごみ袋の使用による資源ごみ分別収集を行っている。可能な限り資源として 再生利用するため、リサイクルを推進する。

	事務事業名	資源ご	み収集処理事業	所属部門	住民生活課	生活環境係
			0		との改善・改革の概要に明記_	
1.1	町民等からの意見	▪要望	☑意見がある【具体体	· · · -		□特定できる意見がない
			カスホンペやスプレー <del>社</del> 	の出し方につ	いて理解できない旨の意見が	<b>`</b> あった。
	の事務事業に対して )ホットボイスなどの広					
	た、議会や関係者か					
見	・要望が寄せられてし	いるか				
					※反映させた具体案は	シート下段の改善・改革の概要に明記
評	価の部(See) → 2			+ 1 1	□∴次無株	(++\) \ <b>[</b> TH +   ]
	1.町の関与の必要	<del>2</del> 1生	□□必要性はある【理師□●◎●●	_		はない 【理由↓】 の啓発は町が主体となって行わなけ
ᄓ	なぜ、この事務事	業は税金を	が成果物の処理は明ればならない。	の負傷であり	、このの減重に次の円貝源に	の合元は町が土体となって1147なけ
的	投入して、町が行	わなければ				
妥	ならないのか					
当性	2.対象と意図の拡	大・縮小	□拡大・縮小できる【	→改革改善案	■ □ 拡大・網	部小できない【理由↓】
評	余地				ものを収集しているもので、妥	
価		<del> </del>				
	対象・意図を広げ  めたりすることはで					
	07/29 9 OCCIA (	C C '40 . W .				
	3.成果の向上余地	<u>t</u>	□ 向上できる【→改革			きない【理由↓】
		la lee (, ) > .	資源ごみは一般家庭か	ら排出される	ものを収集しているもので、妥	当である。
 _	事務事業の成果排伸ばすことができる					
有効		ວນ.				
性	4 床 16 . 什 16 . 糖小	は事業しか	□ 废止.从止.纮应△-	で影郷がもる	【理由↓】 □影響が	たい【→改革改美安へ】
評価	4.廃止·休止·類似 統廃合余地	以争来との	<u> </u>		【理田↓】   □影音から を目指しているため、事業を統	
11111			· 英胍巴尔 16 日初 6 英胍	CO ( 0)/11/11	- 口 110 CV 0/2007	אנו איניים אוריים אוריי
	事務事業を廃止・					
	した場合、支障が	めるか				
	5.事業費(トータル	/コスト)の	□ 削減できる【→改革			きない【理由↓】
効率	削減余地					いるが、資源ごみとして回収すること
	成果を下げずに事	[	が、ごみの減量化につな	よかるため、事	・美を稲凋でさない。	
計	I時間を縮減する手	・米貝 米切・段・方策は				
価	ないか					
H	6.受益と負担の適	i正化全地	☑ 受益・負担が適正で	ある『理由』	】 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	
公		ET 10%-6	<b>1</b> -	_	↑ ヽているが、袋は安価で設定し	
平 性	提供すべき対象へ	、提供できて				
評	いるか、貧用貝担					
価	っているか					
Ļ	# 76 25 25 47 47 47	\   == ==		<i>'</i> ####################################	1. 甘中   人 <i>也 / </i>	- I
			民等の意見・要望や評価 される課題や解決策があ		<u>:改革案・今後(30年度以降)の</u> :わせて記入)	計画 改革・改善実施の方向性
۳					みの適正排出の周知と啓発	現状維持
30	を行う。					2.改革・改善による期待成果
年						コスト
年度の						削減 維持 増加
の 取						成機技
取 組						果 低下
31	ごみの減量化及び	バ再使用・再利用	用などリサイクルの推進を	図るため、ご	みの適正排出の周知と啓発を	行う。
年						
年度以降の						
降						
の取						
組						
Ж	町民等の意見・要	望に対する検討	·結果			
広	報誌等により分別方え	法を周知していく				

### **事務事業マネジメントシート**

	+ 八	30 平度	争伤:	争未ヾイン	ヘンドン	/ I			IF/X	-		5U <del>T</del> 4	л	19 🗖
事	務事業名	資源	物集団回収支	援事業		事業 生格	毎年	<b>F繰返</b>	事業	事業	年度 期間	平成 平成	12	年度から 年度まで
所原 部門	禹 月	住民生活課	生	活環境係	課	長名 会計		山ゆ <i>t</i>   款	り	担当 内線 目	者名 番号	山﨑 予算上		内線 ( 118 ) 業名
	基本目標	性滴で安全	安心な暮らしをき	<b>さぇるまたづくり</b>			<u>ピカ</u> 般	<i>क</i> ∧ 4	2	1	咨询。			
総合			- ·		- 予算		沙又	4		<u>'</u>	貝/你们	7条凹凹权	义顶.	尹木
計画体系	政策名			整備と環境の保証	至 科目									
本木	施策名	廃棄物の抑	間と適正な処理											
法令	根拠 芽室町	資源物分別回収	(事業助成要綱、芽	<b>İ室町資源物分別</b> [	回収庫助.	成要綱								
現状排	巴握の部(Do	)→ 現在やって	ていること											
	务事業の目的													
	没(事業の概						5	活動指	標(手	段や	舌動内	容を表す指	標)	
			価の資源ごみを	回収する活動に	対し回収	7量				名	称			単位
に応じ	た助成を行っ	っている。					. (	① 支	援対象	象の資	原ごみ			種類
							<u> </u>	2						
							<i>,</i> —	3						
								9						
							_		• IT ( I					
	- /- / 11.5 .						6	对象指	7年(天			を表す指標	)	1
			人、公共施設、自	然資源など)						名	称			単位
町内会	会や子供会等	の団体及び回	収業者				\ (	① 活	動団体	<b>‡</b>				団体
							•	2) 活	動事第	*者				業者
								3						
							<u>`</u>	<u> </u>						
3.意图	図(この事業)	こよって、対象を	とどのようにしたい	<b>ハか</b> )			7.	成果指	≨標(意	図のi	達成度	合を表す指	標)	
地域流	舌動の一環と	して、有価の資	源ごみを回収す	る団体等の支援	を行うこ	ے				名	称			単位
で、ご	みの減量化に	こつながる。					7	1) 🗓	収量					t
						-		2	<u> </u>					-
							(	3						
		とに結び付ける												
こみの	り減量化と地	域活動の育成。	•				8	上位月	<b>大果指</b>	標(結身		成度を表す	指標	
						<u> </u>	ــا د			名	称			単位
							<b>→</b>	① IJ-	サイク.	ル率				%
							'	2						
								3						
△₩□	 事業費∙指標等	生の堆投		 及び各指標の変	: 亩	┻┩ ┸	<u> </u>	シ E度から	<u>. )</u>		<b>▽</b> 第	<del></del>		1
◇心					.史 30年				<u> </u>	32年		₩ <b>33年</b> 原	F I	34年度
	内 訳	単位	28年度 (実績)	29年度 (実績)	30年 (予算・	目標)	\ (	1年度 目標)	\	(目标	票)	(目標	)	(目標)
+	国·道支	出金円					1							1
事 業	地 方 その他(使						-			<b>-</b>		$\vdash$		1
投費	一般見	<u> </u>	4,040,052	3,947,048	4.40	01,000	$\vdash$		+	<del>\</del>		$\vdash$		<del>                                     </del>
入 ^	事業費請	†(A) 円	4,040,052	3,947,048		01,000			0					
量人	正職員従	事人数 人	2	2		2								
件	人工数(第	養養) 年間	0.1330	0.1330	=	_				$\rightarrow$				
費	人件費記 ータルコスト(	†(B) 円 A)+(B) 円	1,095,863 5,135,915	1,034,682 4,981,730	4 4	01,000		+	0	+				
<b></b>		(1) 種類	6	6	7,7	6		$\top$		$\overline{}$				1
	活動指標	<u>2</u> 3												
		3	70	70		70			_	1	igwedge	<del>                                     </del>		
	対象指標	① 団体 ② 業者	79	79 3		79 3		-+	+		+	<b>├</b>		
	いかはか	② 業者 ③				J		-+			1	,	$\vdash$	
		① t	512	507		512								
	成果指標	3							ackslash	-			$\perp$	
		(3)	33.2	35.2		35.7			+		-+		$\dashv$	<del></del>
	位成果指標	2 70	აა.2	30.2		υÜ./			+		-+		-H	<del>-</del>
<u> </u>	一·~~10.11本	3	1						1				<del>-</del> \	<u> </u>
	を中半の甲草										-		-	

◇事務事業の環境変化 1.この事務事業を開始した背景

資源物の回収は古くから行われていたが、引き取り価格の低 迷から、回収活動が減退してきた。資源物の回収活動を促 し、ごみの減量化及び地域活動の育成のため、開始した。

2.事務事業を取り巻く状況と今後の予測(どう変わったか、どうなるか) 回収活動を行っている団体数に大きな変動はないが、近年の社会情勢の変化に より、子供会の回収活動が減ってきている。

	事務事業名	資源物質	集団回収支援事業	所属部門	住民生活課	生活環境係
			<u>の声をどう反映させたのか</u>	をシート下段	の改善・改革の概要に明記	
このま	町民等からの意見の の事務事業に対して、 のホットボイスなどの広た、議会や関係者から し、要望が寄せられてい	、町民から 聴制度、 らの意	☑ 意見がある【具体例 資源物分別回収事業の 上げてほしいと要望があ	活動に対して		□特定できる意見がない 当たり4円を助成しているが、単価を 当たり4円を助成しているが、単価を 当たり4円を助成しているが、単価を 当たり4円を助成しているが、単価を 当たり4円を助成しているが、単価を 当たり4円を助成しているが、単価を 当たり4円を助成しているが、単価を
評	価の部(See) → 2	9年度実績から	<u>l</u> みた評価			
	1.町の関与の必要なぜ、この事務事: 投入して、町が行っならないのか 2.対象と意図の拡 余地	性 業は税金を わなければ 大・縮小	☑ 必要性はある【理由	原ごみは有効	資源として活用を目的としてい	はない【理由↓】 る。 宿小できない【理由↓】
	対象・意図を広げためたりすることはで	できないか <sup>®</sup>	☑ 向上できる【→改革	改善案へ】	□ 向上でき	きない【理由↓】
効	事務事業の成果指伸ばすことができる	るか	□ 廃止・休止・締廃合で	で影響がある	【理由↓】  □影響が	ない【→改革改善案へ】
一個	新廃合余地 事務事業を廃止・ した場合、支障が	休止·統廃合			なっているため廃止等できない	
計	5.事業費(トータル 削減余地 成果を下げずに事 時間を縮減する手 ないか	·業費·業務	□ 削減できる【→改革 資源物を集団回収するこ		☑ 削減でる 減量化及び資源化につながる	きない【理由↓】 ため、事業を縮減できない。
公平性評価		・提供できて	☑ 受益・負担が適正でる 芽室町資源物分別回収量	_		担が適正でない【→改革改善案へ】 事助成要綱に基づき、助成している。
					改革案·今後(30年度以降)の計 5 サイコス)	
30年度の取組	事業の周知によりる。	、取り組み団体		ことで、ごみの	の減量化及び資源化につなげ	改革・改善実施の方向性 現状維持 2.改革・改善による期待成果 コスト 削減 維持 増加 成 無持 〇
年度以降の取組 ※	町民等の意見・要望	望に対する検討	結果		の減量化及び資源化につなげ がのため、今後も管内情勢を調査	

	平成	30 4	-	争 務 ・	事業 マネンメ	ントン	/—r	•		作以	, H + +	- 队 3	0 年	4 月	20 日
事	孫事業名		ι	プロス	<b>事業</b>		事業 生格	毎	年繰返	事業	事業	年度 期間	昭和 平成	29	年度から 年度まで
所別部	属門	住民生活	舌課	生	活環境係	課	長名 会計		杉山ゆか	り	内線	者名 番号		昭博 上の事	内線 ( 113 ) [業夕
	基本目標	性海·	で安全	安心な暮らしを	<b>さぇるまなづくり</b>			般	4	2	2	1 昆巾	<u></u>		未包
総合						予算		川又	+ -			CINA	未处理。	本	
計画体系					整備と環境の保全	竹日									
			水道の												
法令	予根拠 廃棄物	の処理及	び清掃	に関する法律、浄	·化槽法										
現状	把握の部(Do	)→ 現れ	生やって	ていること											
	務事業の目的														
	段(事業の概		+ += , _ !		** <b>*</b> * ***				5.活動打	自標(月			容を表す	指標)	
					づき、町の責務と 8組合にて処理し <sup>-</sup>						名				単 位
					の委託料に関す			, L		<b></b>	₹処理=	手数料	徴収件数		件
し.尿(	の廃棄処理費	用に関す	しる事系	、事物、水米達M 8を行っている。		.O. <del>1.</del> 12	`   🗖	<b>⇒</b>	2 L	尿収集	処理				KL
,								<i>'</i> [	3						
								-							
									6.対象‡	≦標(ㄆ	†象の	大きさる	を表す指	票)	
2.対	象(何を対象)	にしている	るか~,	人、公共施設、国	自然資源など)			Γ		- 1-1	名				単位
	収集処理依頼							, F	① L	录 収 集	 【依頼(	• •			件
								<del>┤</del> ├	2	<i>/////////////////////////////////////</i>	(I)V()X()	120			- ''
								7 ⊦	3						
								L	<u> </u>						
										- I / -					
				どのようにした	いか)			_	7.灰果	標(意			合を表す	指標)	
町が	一般廃棄物(	し尿)の词	<b>箇正な</b> を	処理を行う。				, L			名				単位
								<b>⇒</b> L	1 L	尿収集	€処理(	牛数			件
								<i>'</i> [	2 L	尿収集	処理				KL
									3						
4.結	果(どんな結り	果に結び	付ける	のか)				_							<u>"</u>
	的な生活環境								8.上位6	以果指	標(結	果の達	成度を表	す指標	票)
								,		VP/112H	2			7 7 7 7	単位
								┪	(1) L	录 収 集		実施率			%
								7 ├	2	<i>//////</i>	\\\	~,,,,,,			70
								-	3						
^ \times	<b>丰业</b> 15 1=	ht ~ 1" -	•	+ 25- + All	カッドケ レーコー・ユー		ᆜ .	Ļ		- \			<del></del>		
◇総	事業費·指標	寺の雅材			及び各指標の変更	<sub>30年</sub>			年度かり 31年度	၁) 	20年		無 <b>へ</b> 33年	HF I	₹ 21年世
	内 訳		単位	28年度 (実績)	29年度 (実績) (	30年  予 <b>算</b>	皮 目標)	Ν	31年度 (目標)	\	32年	皮 票)	】 33年 (目札	<b>戌</b> 票)	34年度 (目標)
	国・道支		円	84,800	78,700		74,000	\	. — 1747		, — 1		1		
   業		田料生	円円	7,714,000	26,600,000 7,114,860	76	45,000	$\vdash \vdash$			<b>\</b>		$\vdash$		<del>                                     </del>
投費	一般	<u>四种专</u> <b>计</b> 源	円	31,010,048	29,230,264		76,000	$\vdash \setminus$		+	1		$\vdash$		<del>                                     </del>
入 ^	事業費請	†(A)	円	38,808,848	63,023,824		95,000			0					
量人			人 年間	0.0829	0.0829		2		1		-		$\vdash$		$\vdash$
一 件 費	<u>人工</u>	<i>►伤里)</i> ┼(B)	円円	683,061	644,926	=					$\overline{}$				
	トータルコスト	(A)+(B)	円	39,491,909	63,668,750		95,000			0					
	江新北山	1	件	1,383	1,405		1,423						-		
	活動指標	① ② ③	KL	1,228	1,166		1,262		-+	+			<b>├</b>		+
		$\Box$	件	1,383	1,405		1,423		_ \						<u> </u>
	対象指標	<u>2</u> 3		-											
		(3)	件	1,383	1,405		1,423	-	-	-		+		+	<del>                                     </del>
	成果指標	1 2 3	KL	1,228	1,166		1,423			$\vdash$		$\neg$			<del>                                     </del>
		3		·						$I \perp$					
	□位成果指標	(1)	%	100	100		100			$\bot$		-+		-	\
▎╶╴	_ 心风未怕悰	(1) (2) (3)								-				-	
◇事	務事業の環境														

廃棄物の処理及び清掃に関する法律が施行された。

2.事務事業を取り巻く状況と今後の予測(どう変わったか、どうなるか) 市街地については、下水道整備が進み、し尿を汲んでいる家庭が少なくなって いるが、農家や建設現場の簡易トイレの収集処理が増えているため、処理量の 大幅な減少が見込めない。十勝環境複合事務組合において、現し尿処理施設 (中島処理場)の老朽化により、新汚水処理施設を整備しており、平成30年度か ら新施設稼働。

事務事業名		し尿	収集処理事業	生活環境係						
			の声をどう反映させたの							
1.1	町民等からの意見	▪要望	┃□意見がある【具体	例↓】		✓	]特定できる意見がない			
この事務事業に対して、町民から のホットボイスなどの広聴制度、 また、議会や関係者からの意 見・要望が寄せられているか					※反映さ	せた具体案はシ	√一ト下段の改善・改革の概要に明記			
評	価の部(See) → 2	9年度実績から	<u></u> みた評価							
目	1.町の関与の必要なぜ、この事務事	<b>[性</b> 業は税金を	<ul><li>✓ 必要性はある【理 廃棄物の処理及び清掃</li></ul>		に基づきし尿収集		はない【理由↓】 こいる。			
的妥当性評価		たり、逆に狭	<ul><li>拡大・縮小できる【→改革改善案へ】</li><li>「拡大・縮小できない【理由↓】</li><li>廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づきし尿収集処理を行っている。</li></ul>							
$\vdash$	2 世界のウト会場	<u> </u>		*****		一 ウ レデキ	+v. \ [TPI + 1]			
有効性		旨標をさらに	□ 向上できる【→改: 廃棄物の処理及び清掃	-	に基づきし尿収集	_	ない【理由↓】 Cいる。			
評	4.廃止・休止・類似	以事業との					い【→改革改善案へ】			
価	統廃合余地 事務事業を廃止・ した場合、支障が		廃棄物の処理及び清排 	計に関する法律	に基づきし尿収集	処理を行って	いる。			
効	5.事業費(トータル 削減余地	コスト)の	<ul><li>□ 削減できる【→改善必要最低限で事業の週</li></ul>		る。	☑削減でき	ない【理由↓】			
計	成果を下げずに事 時間を縮減する手 ないか	・業費・業務 ・段・方策は								
公	6.受益と負担の適	正化余地	☑ 受益・負担が適正で 平成25年度に処理料:	· ·	-	□ 受益•負	担が適正でない【→改革改善案へ】			
公平性評価	いるか、食用貝担									
			民等の意見·要望や評価			<b>拝度以降)の</b> 計				
1.			される課題や解決策があ			て印見	改革・改善実施の方向性			
30年度の取組	処理施設(中島処		的な収集業務に努める。 により、平成30年度から			(、規し旅	現状維持 2.改革・改善による期待成果 コスト 削減 維持 増加 成			
31		するために計画	的な収集業務に努める。	)						
年度										
年度以降の										
の取組										
	    町民等の意見・要	望に対する検討	結果							

作成日 平成 30 年 4 目 20 日

		平风	30 #	-	争伤:	争未マイング	ントン	<u> </u>	<u> </u>		TFJX		· )以 3	0 <del>T</del>	4 7	20	
事務事業名		害虫·鳥害対策事業					事業 生格	毎年	<b>乒年繰返事業</b>		事業	年度 期間	平成 平成	22	年	度から 度まで	
丹	所属 部門		住民生活	舌課	生	活環境係	課士	長名   스타	杉	山ゆ <i>t</i> 款	り頃		者名 番号		昭博 上の事	内約 ( :業名	泉 113 )
40	$\overline{}$	基本目標	町民	予算	6		4	1	3	害中・	<u>,并</u> 鳥害対策		<b>未</b> 也				
総合計画		政策名		町民が主役となった自治に基づくまちづくり 安定した行財政運営と行政サービスの推進					/JX	7	'			Wi U VI V	7.7		
体	系						科目										
		施策名		・便利な	よ行政サービス(	り推進											
		拠 環境基															
				生やって	ていること												
$\Diamond$	<u>事務</u> 事	業の目的	<u>りと効果</u>						_	ソフェレル	5.4æ / ⊤	- cn. u.s	てましょ	<i>⇔</i> +++	- <del>112</del> 1 == 7		
		事業の概		<b>仝</b> . 十二	フが生生を行い	、環境被害等を解	治してし	,	<u>5.</u>	活期ti	1信(寸	<u>-段や</u> 名		容を表す	<u>扫标</u>		<u></u>
る。		77 (-///	ノ・34 ロノ 河匹ド	亦 ハノ	<b>ベルスサで</b> 110	水光双口寸で件	HUCU	, ·		2 65	7人 口 坐		小小				
0.0	,								<b>1</b>	_	除日数	X					B
										2							
									(	3							
									6.	対象指	≦標(対	す象の:	大きさる	を表す指	膘)		
2.	対象(	何を対象	にしている	るか~.	人、公共施設、国	自然資源など)						名	称			È	单 位
町	民及び	バ公共施設	殳						(	1) 公	共施討	设防除	可数				
												5除回					
								-	,	3)	파니 [포] [9		~				
									(	9)							
2 -	辛國 /	- の声楽	ニー・	<b>₩</b> 4	じのトニニ ナー	1141			7	出田北	2.1西 / 관	F 図 へ 2	去代布	ムたませ	- +ヒ +西 /		
					どのようにした					八 天 fi	一惊(怎			合を表す	拍(标)		<u> </u>
吉.	虫や人	ラスを	で取り返	:I-U, 3	安全安心な暮ら	しかできる。			$\perp$	~   <del></del>	-A	名					单位
								[	~ _	_	除器具	の貨	出数				件
										2							
									(	3							
4.	結果(	どんな結	果に結び	付ける	のか)												
害	虫やた	ラス被害	を最小限	にし、	安全安心な暮ら	しができる。			8.	上位原	は果指:	標(結	果の達	成度を表	す指標	₹)	
									$\Gamma$			名	称			Ě	单 位
									<b>-)</b>   -(	1) 芽雪	室町の「彳	う政サー	ビス」にネ	満足している	町民の割	合	%
										2							
										3)							
_	公すせ	 美費•指標	生の性や	<u>,</u>	、 重致审要	及び各指標の変更	<del></del>	╬.		シ 0年度 <i>7</i>	6\i2\			#			
$\succeq$	心尹月		サツ圧的	1			<sub>更</sub> 30年				1.の)	32年		<del>**</del> <b>3</b> 3年	度	344	年度
		内 訳	1. 2	単位	28年度 (実績)	29年度 (実績) (	(予算・	<u>(Ĉ</u> 標)	Ĭ	1年度 目標)	$\bot \! \! \! \! \! \! \! \! \! \! \! \! \! \! \! \! \! \! \!$	(目标	票)	【	<del>原</del> )	\ (E	
	事	国·道支 地 方	出金	円田					$+$ \		$+$ \			<u> </u>		1	
		<u> </u>	<u>順</u> 「用料等)	円円					$\vdash \setminus$		+	<del></del>		+		+	
投	費	一般!	財 源	田	141,295	191,110		65,000									
入		事業費詞	†(A)	円	141,295	191,110	26	65,000			0						
	人 件	正職員従	:争人致 業務是)	人 年間	0.0055	0.0055		2	$\vdash \vdash \setminus$			+		$\vdash$		-+	
	費	人件費	計(B)	円	45,318	42,788										1	
Ш		タルコスト	(A)+(B)	円	186,613	233,898	26	65,000			0						
	江:	動指標	1	日	134	138		138		-				<del>                                     </del>			<del>                                     </del>
	/白:	切门口行示	3							-	_		\	<b>├</b>			+
		<b>4</b> 16 1=	Ĭ		1	0		0		_							
	対	象指標	① ② ③	□	0	0		0		-+			1		1		-
-			(3) (1)	件	0	0		0		<del>-\</del>	+		+		+		+
	成:	果指標	1 2 3		<u> </u>								_\				
<u> </u>			3	04				010			ackslash						$\bot$
	上位	成果指標	1	%	83.4	81.7		84.0			+		-+		-		
	<u> </u>	火水1日1示	3								$\dashv$		<del>\</del>		\		
$\triangle$	車 淼 ፤	業の環境				Į.			-					-			

1.この事務事業を開始した背景

マイマイガの発生により街路樹・公共施設・町内一円で幼虫 孵化や成虫による被害が見られ、住民の健康被害・環境被害等の解消するため事業を開始した。

2.事務事業を取り巻く状況と今後の予測(どう変わったか、どうなるか)マイマイガは減少しているが、カラスやスズメ蜂等の被害が増えている。

	事務事業名	害虫	•鳥害対策事業	所属部門	住民生活課	生活環境係
					(善・改革の概要に明記	
1.1	町民等からの意見・	·要望	□意見がある【具	.体例↓】		<b>夕</b> 特定できる意見がない
l_	o=====================================					
	の事務事業に対して、 )ホットボイスなどの広					
ま	た、議会や関係者から	らの意				
月月	!・要望が寄せられてし	いるか			※反映させた具体案は	シート下段の改善・改革の概要に明記
評	価の部(See) → 29	9年度実績から	<u> </u> みた評価		,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	
	1.町の関与の必要		☑必要性はある【	【理由↓】	□必要性	はない【理由↓】
	しなぜ、この事務事業	業け铅全た	町内一円の駆除体制	制が必要なため。		
旧的	投入して、町が行れ					
妥	ならないのか					
目的妥当性評	2.対象と意図の拡	大・縮小	□拡大・縮小できる		▽拡大・網	計小できない【理由↓】
評	余地		毎年の発生の予測			
価		たい、流に独				
	対象・息図を広げた					
	3.成果の向上余地	•	口中レズキスト	7. <del>*</del> 7. * <del>*</del> 7. * * 7. * * 7. * 7. * 7. * 7. * 7.	□ ウェズ	*****
	3.成果の向上示地 	3	┃ □ 向上できる 【→ 毎年の発生の予測 <sup>3</sup>		✓旧上で	きない【理由↓】
	- 事務事業の成果指	<b>信標をさらに</b>	P 1 00 20 T 00 1 W.	114170 XEOU 6		
有	伸ばすことができる	るか				
効性			_			
評	4.廃止・休止・類似	(事業との			ョ↓】    ∐影響が 路樹・公共施設等の駆除	ない【→改革改善案へ】
価	NUE ロ 水地		公園  秋地  赤  竹丘  坊	がりし、公園敖地内・田	哈倒・公共心政寺の船所	₹ <b>~</b> 11 <b>7</b> °
	事務事業を廃止・信					
	した場合、支障があ	めるか				
**	5.事業費(トータル	コスト)の	□削減できる【→			きない【理由↓】
効率	削減余地		公園緑地係と相互協 	協力し、公園敷地内・街	路樹・公共施設等の駆除	を行う。
性	成果を下げずに事					
評価	時間を縮減する手 ないか	段・方策は				
	7. C.					
公	6.受益と負担の適	正化余地		正である【理由↓】	<del></del> : : :	負担が適正でない【→改革改善案へ】
平	  提供すべき対象へ	担併できて	受益が限定されたり 	、費用負担を求める事	<b>耒ではない。</b>	
平性評価	にるか、費用負担が					
価	っているか					
Ļ	++	\		**************************************	A ///	=1 —
<u>改</u>	<u>車・改善の部(Plan</u> 改革・改善案の概画	<i>)→ 上記の町』</i> 要(現状で想定	天寺の恵見・安望や記 される課題や解決策?	<u>評価結果を受けた改革</u> がある場合には合わせ	<u>案・今後(30年度以降)の</u> て記入)	計画 改革・改善実施の方向性
Ė			発生の時期等考慮し		- <del></del>	現状維持
30						2.改革・改善による期待成果
年度						コスト   削減   維持   増加
の						向上
取組						成維持〇
477						* 低下
L	実虫等の取除・防	除については	<u>発生の時期等考慮し</u>	ながら行う		
31 年		pare 50° Clas	九工(7时)列号·马恩(5			
年度以降						
降						
の 取						
組						
×	町民等の意見・要望	望に対する検討	結果			

	平成	30	年度	争務-	事業マネジ	メントン	ノート	•		作风	日 平	- 灰 3	0 年 4	1 月	20 日
事	務事業名		じん芥管	理事務所維持	寺管理事業		事業 生格	毎	年繰返	事業	事業	年度 期間	平成 平成	23	年度から年度まで
所属 部門		住民生	活課	生	活環境係	課	長名	·区分	≶山ゆ <i>た</i> ┃ 款	り	□ 担当 □ 内線 □ 目	者名 番号	鈴木	昭博 上の事	内線 ( 113 ) <sub></sub>
総合計画体系	基本目標 政策名 施策名	安全	全安心に	安心な暮らしを? 暮らせる生活環 全安心の確保	支えるまちづくり !境づくり	<mark>—</mark> 予算 科目		·般	4	1	3	じん芥			寺管理事業
	根拠 —														
	把握の部(Do 務事業の目的			いること											
	<del>(1) 事業の目的</del> 役(事業の概算		Σ					5	.活動指	≦標(=	手段や	活動内	容を表す	指標)	
				8所を共有してし	ハることから、施	設の光熱	Ņ.				名	称			単位
	を経費案分しない。			主業教会師に 5	応するため管理	田主教託	<u> </u>		① 維	持管理	里日数				日
維持す		ב. הפוא	5 玉沁(水)	守未伤土放にか	からのため日本	主事伤门	~   <b>[</b>	~ .	2						
ημ.,,,	, •							′	3						
0 51-6	免(何ち対免)	-1 -1	\ Z +\	↓、公共施設、E	白餅姿活かば)			6	i.対象排	<b>信標(</b> 文			を表す指標	票)	24 /T
				へ、公共旭政、E 芯するための事				-	<u> </u>	抽串3	名	称			単位
工心。	泉児はい児崎	未伤。	土川又「〜メ」)	心するための争	がり。					理事	タリカ カスター・カスター カスター カスター カスター カスター カスター カスター カスター				箇所
							-	,	3						
									<b>o</b>						
3音区	図(この重業)	ーよって	て 対象を	どのようにした	(1,41)			7	成里却	≨煙(€	音図の:	達成度	合を表す	指煙)	
	こ対して快適に				0 -73 -7			ŕ	./%./^.]	17X \ A	名		10007	10111	単位
	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	0	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,					⇒□	① 道	路清‡	<del></del> 帚・ダメ		1ηΔ Δ		日
							-	<b>→</b>	2	PH/171	113 7 7	/			
									3						
	果(どんな結果こ対して快適							<u> </u>		<b></b> 大果指	標(結:	果の達	成度を表	す指標	<u>[</u> )
								١Г			名	称			単 位
								→ 🗆	① 管	理事	务所利.	用日数			日
									2						
									3						
◇総事	事業費∙指標等	等の推	移		及び各指標の変		_		<b>拝度か</b>	<u>ခ</u> ဲ)		<u>√</u> #			
	内 訳		単位	28年度 (実績)	29年度 (実績)	30年 (予算・	(度) 日梅()	3	11年度 (目標)	1	32年 (目标	度画	<b>∖</b> 33年, (目標	<b>度</b> ●)	<b>√</b> 34年度 (目標)
	国·道支	出金	円	(大小貝/	(美小女/	\ ]' <del>JT</del>	口 1 <del>示</del> /				\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	<b>本</b> /	\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	<b>Γ</b> /	
事業	地 方 その他(使)		円 円	156,351	167,075	14	63,000	$\vdash$		-   '	<b>\</b>		$\perp$		+
投 費	一 般 貝	オ 源	円	211,110	225,590	2	52,000				1				
入 量 人	事業費計		八人	367,461	392,665 2	4	15,000 2	<b> \</b>	\	0	+		-		
件	人工数(業	(務量)	年間	0.0291	0.0291										
費	人件費計 ータルコスト(	†(B)	円	239,772 607,233	226,385 619.050	1	15.000		+	0	+				
		(1)	日	365	365	- 4	365		$\top$	J	$\overline{}$				
	活動指標	<u>2</u> 3							-1		-1		T		
		(1)	箇所	1	1		1		$\overline{}$			$\vdash$	\	$\vdash$	
	対象指標	<u>2</u> 3													
-		(1)	日	240	206		206		$\overline{}$			+		+	<del></del>
	成果指標	<u>1</u> 2 3													
-		(3)	日	300	300		300			+		+		$\dashv$	<del></del>
上	位成果指標	3		555						$\mathbb{R}$					
^ <del>+ </del>	次古光の押げ									V		\		V	
	務事業の環境 D事務事業を		た背呂		9 ]	事務事業	を取り	巻くタ	犬況と全	後の	予測()	どう変え	つったか、	どうな。	るか)
旧芽3		務所を	をじん芥管	管理事務所とし いる。									測される		<b></b> /

	事務事業名 じん	ん芥管理事務所維	持管理事業	所属部門	住民生活課	生活環境係			
	町民等からの意見・要望				设の改善・改革の概要に				
1.	町民等からの意見・要望	│□意見	がある【具体係	列↓】		☑ 特定できる意見がない			
σ. ‡	の事務事業に対して、町民だ のホットボイスなどの広聴制度 た、議会や関係者からの意 ・要望が寄せられているか				※反映させた』	↓体案はシート下段の改善・改革の概要に明記			
評	価の部(See) → 29年度	実績からみた評価							
目的妥	ならないのか	 生活環境 金を	生はある【理6 係の現場業務		□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	必要性はない【理由↓】			
当性評価	2.対象と意図の拡大・縮 余地 対象・意図を広げたり、追 めたりすることはできない	じん芥管 単に狭	<ul><li>拡大・縮小できる【→改革改善案へ】</li><li>じん芥管理事務所としシニアワークセンターと共有しながら使用している。</li></ul>						
	  3.成果の向上余地			おみ善室へ】		向上できない【理由↓】			
有効性	事務事業の成果指標を合伸ばすことができるか	じん芥管			ンターと共有しながら依				
評価	4.廃止・休止・類似事業と		<ul><li>✓ 廃止・休止・統廃合で影響がある【理由↓】 □影響がない【→改革改善案へ】</li><li>管理事務所及び作業場としての機能を有しており、他に類似事業はない。</li></ul>						
	事務事業を廃止・休止・ した場合、支障があるか								
効率	5.事業費(トータルコスト) 削減余地		できる【→改革 理事務所としシ			削減できない 【理由↓】 いるため、効率的な管理運営を図っている。			
性評	成果を下げずに事業費・ 時間を縮減する手段・方 ないか	業務策は							
公平		事務所の	負担が適正で 面積案分によ	_	【】 □ を負担している。	受益・負担が適正でない【→改革改善案へ】			
性評価	提供すべざ対象へ提供(いるか、費用負担が適切	できて )にな							
	選・改善の部(Plan) → 」								
1	改革・改善案の概要(現場 町民の良好な生活環境の				がせ(記人)	改革・改善実施の方向性 現状維持			
30年度の取組			,			2.改革・改善による期待成果         コスト 削減 維持 増加         成果         低下			
31年度以降の取組  ※			一ズに対応す	<b>3</b> .					